付表・図(広辞苑)

・見出し語の解説画面の中に"→○○○(表)"と表示されたときは、この付表を参照してください。
(例)"→天皇(表)"と表示されたときは、「天皇」を参照してください。
・図については、付表の後にまとめました。

【目次】

あ行
アイビー-リーグ …… 138
足利 …… 138
位階 …… 138
一般角(図) …… 168
遺伝暗号 …… 139
インド …… 139
雲級 …… 139
干支 …… 140
江戸幕府 …… 140
オリンピック競技 …… 140
オリンポス …… 140
音名 …… 141
か行
階級 …… 141
楽器 …… 141
鎌倉幕府 …… 142
紙 …… 142
カンバス …… 141
九卿 1 …… 142
九卿 2 …… 142
九星 …… 142
強弱記号 …… 142
行政 …… 143
共役角(図) …… 168
ギリシア文字 …… 143
結婚記念日 …… 143
甲州街道 …… 143
酵素 …… 144
皇朝十二銭 …… 144
後漢 …… 144
五行 …… 144
国際収支 …… 145
国際単位系 …… 145
国民の祝日 …… 145
五胡十六国 …… 145
五摂家 …… 145
五代 …… 146
五代十国 …… 146
さ行
西国三十三所 …… 147
四国八十八箇所 …… 146
錯角(図) …… 168
三角関数(図) …… 168
算木(図) …… 168
十干 …… 147
十干十二支 …… 148
執権 …… 146
四等官 …… 146
私年号 …… 147
尺貫法 …… 147
周期表 …… 149
十三経注疏 …… 150
十三仏 …… 150
十二神将 …… 150
十二門 …… 150
十二律 …… 150
十八檀林 …… 150
植物帯 …… 151
植物ホルモン …… 151
諸子百家 …… 151
晋 …… 151
清 …… 151
親族 …… 152
震度階級 …… 153
前漢 …… 152
染色体 …… 153
宋 …… 154
奏法記号 …… 154
速度標語 …… 154
た行
対当関係(図) …… 169
大名 …… 155
平 …… 155
断層図(図) …… 169
地質年代 …… 155
秩父三十三所 …… 155
中国 …… 155
天気記号 …… 156
天皇 …… 156
唐 …… 156
同位角(図) …… 169
東海道五十三次 …… 157
徳川 …… 157
な行
中山道 …… 157
南北朝時代 …… 157
二十四史 …… 158
二十四節気 …… 158
日光街道 …… 158
能楽 …… 158
能面 …… 159
は行
発光生物 …… 159
発酵 …… 159
発想標語 …… 159
パラフィン …… 160
ハロゲン …… 160
藩学 …… 160
坂東三十三所 …… 162
病原体 …… 162
舞曲 …… 161
藤原 …… 162
仏像 …… 163
フロン …… 162
分国法 …… 162
変体仮名 …… 163
北条 …… 163
ボクシング …… 163
ま行
源 …… 164
明 …… 164
室町幕府 …… 164
命数法 …… 164
モンゴル帝国 …… 164
紋所 …… 165
や行
ヤードポンド法 …… 165
養老律令 …… 165
ら行
六国史 …… 166
律令制 …… 166
令外官 …… 166
暦法 …… 166
ローマ字 …… 167
ローマ数字 …… 167
ロシア文字 …… 167
わ行
渡り鳥 …… 167

●付表

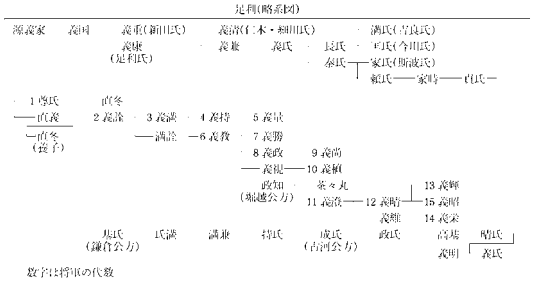
【アイビー-リーグ】

アイビー-リーグ

大学名	所在地	創立年
ハーヴァード	マサチューセッツ州ケンブリッジ	1636
イェール	コネチカット州ニューヘイブン	1701
ペンシルヴェニア	ペンシルヴェニア州フィラデルフィア	1740
プリンストン	ニュージャージー州プリンストン	1746
コロンビア	ニューヨーク州ニューヨーク	1754
ブラウン	ロードアイランド州プロヴィデンス	1764
ダートマス	ニューハンプシャー州ハノーヴァー	1769
コーネル	ニューヨーク州イサカ	1865

【足利】

足利(略系図)



数字は将軍の代数

【位階】

位階(大宝令・養老令)

親王	諸王・諸臣		親王	諸臣	
一品	正一位	勲一等	一品	正六位上	勲七等
	従一位			正六位下	
二品	正二位		二品	従六位上	
	従二位			従六位下	勲八等
三品	正三位		三品	正七位上	
	従三位			正七位下	
四品	正四位上		四品	従七位上	勲九等
	正四位下			従七位下	
	従四位上			正八位上	勲十等
	従四位下			正八位下	
	正五位上			従八位上	勲十一等
	正五位下			従八位下	
	従五位上			大初位上	勲十二等
	従五位下			大初位下	
				少初位上	
				少初位下	

ほかに正五位上～少初位下の各階に外位がある.
例. 外正五位上

【遺伝暗号】

遺伝暗号

	U(塩基の第1文字)				C				A				G			
	コドン	アミノ酸	コドン	アミノ酸	コドン	アミノ酸	コドン	アミノ酸	コドン	アミノ酸	コドン	アミノ酸				
U	UUU	フェニルアラニン	UCU	セリン	UAU	チロシン	UGU	システイン	U							
	UUC		UCC		UAC		UGC		C							
	UUA	ロイシン	UCA		UAA	*	UGA	*	A							
	UUG		UCG		UAG		UGG	トリプトファン	G							
C	CUU	ロイシン	CCU	プロリン	CAU	ヒスチジン	CGU	アルギニン	U							
	CUC		CCC		CAC		CGC		C							
	CUA		CCA		CAA	グルタミン	CGA		A							
	CUG		CCG		CAG		CGG		G							
A	AUU	イソロイシン	ACU	トレオニン	AAU	アスパラギン	AGU	セリン	U							
	AUC		ACC		AAC		AGC		C							
	AUA		ACA		AAA	リジン	AGA	アルギニン	A							
	AUG	メチオニン, *	ACG		AAG		AGG		G							
G	GUU	バリン	GCU	アラニン	GAU	アスパラギン酸	GGU	グリシン	U							
	GUC		GCC		GAC		GGC		C							
	GUA		GCA		GAA	グルタミン酸	GGA		A							
	GUG		GCG		GAG		GGG		G							

U:ウラシル, C:シトシン, A:アデニン, G:グアニン,
*:読取り始め開始コドン, *:読取り終り(終止)コドン

【インド】

インドの王朝

北西部・北部	中央部	南部
(マガダ国)	紀元前6世紀～ (カリンガ国)	2～前3世紀
マウリヤ朝	前324年～前187年	
シュンガ朝	前184年～前72年 サータヴァーハナ朝	前1世紀2～後3世紀 チョーラ朝(1) 前3世紀～後3世紀
クシャーナ朝	後1世紀～3世紀	
グプタ朝	320年～550年	ヘップヴァ朝 1～9世紀
ヴァルダナ朝	606年～647年	
ラージプート系		チャールクヤ朝(2) 9～13世紀
諸王朝	8世紀～13世紀	
パーラ朝	12世紀9～1206	
デリー王朝		
1奴隷王朝	1206～1290	
2ハルジー朝	1290～1320	
3トゥグルク朝	1320～1413	ヴィジャヤナガル朝 1336～1649
4サイイド朝	1414～1451	
5ロディー朝	1451～1526	
ムガル帝国	1526～1858 マラーター王国(同盟)	1674～1819

【雲級】

雲級

類	略号		雲のよくあらわれる高さ
巻雲	Ci		極地方3～8 km
巻積雲	Cc	上層	温帯地方5～13 km
巻層雲	Cs		熱帯地方6～18 km
			極地方2～4 km
高積雲	Ac	中層	温帯地方2～7 km
			熱帯地方2～8 km
高層雲	As		普通中層に見られるが、下層までひろがっていることが多い。
乱層雲	Ns		普通中層に見られるが、上層および下層にもひろがっていることが多い。
			極地方 地面付近～2 km
層積雲	Sc	下層	温帯地方 地面付近～2 km
層雲	St		熱帯地方 地面付近～2 km
積雲	Cu		雲底は普通下層にあるが、雲頂は中・上層まで達していることが多い。
積乱雲	Cb		

【干支】

干支 ①

1	甲子 きのえね	きのえね	31 甲午 きのえうま	きのえうま
2	乙丑 きのとうし	きのとうし	32 乙未 きのとひつじ	きのとひつじ
3	丙寅 ひのえとら	ひのえとら	33 丙申 ひのえさる	ひのえさる
4	丁卯 ひのとう	ひのとう	34 丁酉 ひのとり	ひのとり
5	戊辰 つちのえたつ	つちのえたつ	35 戊戌 つちのえいぬ	つちのえいぬ
6	己巳 つちのとみ	つちのとみ	36 己亥 つちのとい	つちのとい
7	庚午 かのえうま	かのえうま	37 庚子 かのえね	かのえね
8	辛未 かのとひつじ	かのとひつじ	38 辛丑 かのとうし	かのとうし
9	壬申 みずのえさる	みずのえさる	39 壬寅 みずのえとら	みずのえとら
10	癸酉 みずのとり	みずのとり	40 癸卯 みずのとう	みずのとう
11	甲戌 きのえいぬ	きのえいぬ	41 甲辰 きのえたつ	きのえたつ
12	乙亥 きのとい	きのとい	42 乙巳 きのとみ	きのとみ
13	丙子 ひのえね	ひのえね	43 丙午 ひのえうま	ひのえうま
14	丁丑 ひのとうし	ひのとうし	44 丁未 ひのとひつじ	ひのとひつじ
15	戊寅 つちのえとら	つちのえとら	45 戊申 つちのえさる	つちのえさる
16	己卯 つちのとう	つちのとう	46 己酉 つちのとり	つちのとり
17	庚辰 かのえたつ	かのえたつ	47 庚戌 かのえいぬ	かのえいぬ
18	辛巳 かのとみ	かのとみ	48 辛亥 かのとい	かのとい
19	壬午 みずのえうま	みずのえうま	49 壬子 みずのえね	みずのえね
20	癸未 みずのとひつじ	みずのとひつじ	50 癸丑 みずのとうし	みずのとうし
21	甲申 きのえさる	きのえさる	51 甲寅 きのえとら	きのえとら
22	乙酉 きのとり	きのとり	52 乙卯 きのとう	きのとう
23	丙戌 ひのえいぬ	ひのえいぬ	53 丙辰 ひのえたつ	ひのえたつ
24	丁亥 ひのとい	ひのとい	54 丁巳 ひのとみ	ひのとみ
25	戊子 つちのえね	つちのえね	55 戊午 つちのえうま	つちのえうま
26	己丑 つちのとうし	つちのとうし	56 己未 つちのとひつじ	つちのとひつじ
27	庚寅 かのえとら	かのえとら	57 庚申 かのえさる	かのえさる
28	辛卯 かのとう	かのとう	58 辛酉 かのとり	かのとり
29	壬辰 みずのえたつ	みずのえたつ	59 壬戌 みずのえいぬ	みずのえいぬ
30	癸巳 みずのとみ	みずのとみ	60 癸亥 みずのとい	みずのとい

【江戸幕府】

江戸幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	徳川家康	松平広忠	水野氏お大	1603～1605	1616
2	徳川秀忠	徳川家康	鯰鮒氏お愛	1605～1623	1632
3	徳川家光	徳川秀忠	浅井氏お江	1623～1651	1651
4	徳川家綱	徳川家光	増上氏お振	1651～1680	1680
5	徳川綱吉	徳川家光	本庄氏お玉	1680～1709	1709
6	徳川家宣	徳川綱吉	伊丹氏おはる	1709～1712	1712
7	徳川家継	徳川家宣	側室氏おまま	1713～1716	1716
8	徳川吉宗	徳川光貞	巨勢氏おゆり	1716～1745	1751
9	徳川家重	徳川吉宗	大奥関氏おすま	1745～1760	1761
10	徳川家治	徳川家重	幡随氏お知	1760～1786	1786
11	徳川家斉	一橋治済	岩本氏おえみ	1787～1837	1841
12	徳川家慶	徳川家斉	押田氏お楽	1837～1853	1853
13	徳川家定	徳川家慶	跡部氏おみや	1853～1858	1858
14	徳川家茂	一橋治済	松平氏ゆき	1858～1865	1866
15	徳川慶喜	徳川斉昭	有栖川宮吉子	1866～1867	1913

【オリンポス】

オリンポスの十二神

神名	ローマ名
ゼウス	ジュピター
ヘラ	ジュノー
ポセイドン	ネプチューン
アポロン	アポロ
アルテミス	ダイアナ
ヘファイストス	ウルカヌス
アフロディテ	ヴィーナス
アレス	マース
アテナ	ミネルヴァ
ヘルメス	マーキュリー
デメテル	ケレス
ヘスティアまたはディオニッソス	バッカス

【オリンピック競技】

オリンピック夏季大会

回	開催年	開催地	回	開催年	開催地
1	1896	アテネ	18	1964	東京
2	1900	パリ	19	1968	メキシコシティー
3	1904	セントルイス	20	1972	ミュンヘン
4	1908	ロンドン	21	1976	モントリオール
5	1912	ストックホルム	22	1980	モスクワ
6	1916	ベルリン(中止)	23	1984	ロサンゼルス
7	1920	アントワープ	24	1988	ソウル
8	1924	パリ	25	1992	バルセロナ
9	1928	アムステルダム	26	1996	アトランタ
10	1932	ロサンゼルス	27	2000	シドニー
11	1936	ベルリン			
12	1940	東京(中止)			
13	1944	ロンドン(中止)			
14	1948	ロンドン			
15	1952	ヘルシンキ			
16	1956	メルボルン ストックホルム			
17	1960	ローマ			

オリンピック冬季大会

回	開催年	開催地
1	1924	シャモニー・モンブラン
2	1928	サンモリッツ
3	1932	レークプラシッド
4	1936	ガルミッシュパルテンキルヘン
5	1948	サンモリッツ
6	1952	オスロ
7	1956	コルチナダンペッツォ
8	1960	スコーバレー
9	1964	インスブルック
10	1968	グルノーブル
11	1972	札幌
12	1976	インスブルック
13	1980	レークプラシッド
14	1984	サラエボ
15	1988	カルガリー
16	1992	アルベールビル
17	1994	リレハンメル
18	1998	長野

【音名】

音名

国名	本位音	変位音(ハの場合)
日本	ハ ニ ホ ヘ ト イ ロ	嬰ハ 変ハ
英米	C D E F G A B	C sharp C flat
ドイツ	C D E F G A H	Cis Ces
イタリア	do re mi fa sol la si	do diesis do bemolle
フランス	ut ré mi fa sol la si	ut dièse ut bémol

【楽器】

楽器の種類

打楽器	金属製	シンバル・トライアングル・ボナン・銅鑼(どら)・鐘・鉄琴・鈴・びやぼん
	本・竹製	カスタネット・拍子木・木琴(シロホン)・マリンバ・木魚・びんざさら・ムックリ・マラカス
	膜打楽器	太鼓・ドラム・タンバリン・ティンパニ・コンガ・ボンゴ・タブラ・ムリダンガム・大鼓・小鼓
弦楽器	擦弦楽器	バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス・ラバーブ・胡弓・二胡・馬頭琴・サーランギ
	撥弦楽器	三味線・月琴・バラライカ・琵琶・リュート・ウード・シタール・ギター・マンドリン・ウクレレ・ハープ・箜篌(くご)・サウン・リラ・キタラ・チター・琴(こと)・箏・カーヌーン
	打弦楽器	ツィンバロム・洋琴(ヤンチン)
管楽器	横笛	フルート・ピッコロ・篠笛(しのぶえ)・高麗笛(こまぶえ)・神楽笛・能管・篠笛(しのぶえ)
	縦笛	オーボエ・クラリネット・サキソフォン・リコーダー・ケーナ・スールナイ・チャルメラ・尺八・篳篥(ひちりき)・管楽(ふえ)
	らっぱ	トロンボーン・コルネット・ホルン・トロンボーン・チューバ
	その他	オカリナ・龍笛(りゅうてき)
鍵盤楽器	アコースティック(音響的)	オルガン・ハープシコード・ピアノ・アコーディオン・チェレスタ
	エレクトロニック(電子的)	電子オルガン・シンセサイザー・オンドマルトノ
その他		ハーモニカ・オルゴール・大正琴・ハーディ・ガーディ

【階級】

生物の分類階級

階級	英語**	階級	英語**
界	kingdom	上科	
亜界		科	family
門	phylum(動)、division(植)	亜科	
亜門		連(族)	tribe
上綱		亜連(族)	
綱	class	属	genus
亜綱		亜属	
下綱		節	section
コホート	cohort	系	series
上目*		種	species
目	order	亜種	
亜目*		変種	variety
群*	group	品種(型)	form
亜目			

＊動物のみ。 ＊＊ 亜はsub、上はsuper、下はinfraをそれぞれの語頭に付す。

【カンバス】

カンバス1つの数基準(単位cm)

号	F	P	M
0	17.9×13.9 (18×11)	17.9×11.7 (18×12)	17.9×10.0
1	22.1×16.6 (22×16)	22.1×13.9 (22×14)	22.1×11.7 (22×12)
2	24.0×19.0 (24×19)	21.0×16.1 (24×16)	21.0×13.9 (24×14)
5	35.0×27.0 (35・27)	35.0×24.3 (35×24)	35.0×22.7 (35×22)
10	53.0×45.5 (55×46)	53.0×40.9 (55×38)	53.0×33.3 (55×33)
50	116.7×90.9 (116×89)	116.7×80.3 (116×81)	116.7×72.7 (116×23)
100	162.1×130.3 (162×130)	162.1×112.1 (162×114)	162.1×97.0 (162×97)

F＝Figure(人物型)、P＝Paysage(風景型)、M　Marine(海景型)
上段＝日本、下段＝欧米

【鎌倉幕府】

鎌倉幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	源 頼朝	源 義朝	熱田大宮司季範娘	1192～1199	1199
2	源 頼家	源 頼朝	北条政子	1202～1203	1204
3	源 実朝	源 頼朝	北条政子	1203～1219	1219
4	藤原頼経	九条道家	西蓮公公祥娘竜子	1226～1244	1256
5	藤原頼嗣	藤原頼経	藤原親能娘賢子	1244～1252	1266
6	宗尊親王	後嵯峨天皇	平 棟基娘位子	1252～1266	1274
7	惟康親王	宗尊親王	近衛基平娘堀子	1266～1289	1326
8	久明親王	後深草天皇	二条鷹司娘房子	1289～1308	1328
9	守邦親王	久明親王	惟康親王娘	1308～1333	1333

【紙】

紙(JIS任1ずれ寸法)

番号	A判(mm)	B判(mm)
0	841×1189	1030×1456
1	594× 841	728×1030
2	420× 594	515× 728
3	297× 420	364× 515
4	210× 297	257× 364
5	148× 210	182× 257
6	105× 148	128× 182
7	74× 105	91× 128
8	52× 74	64× 91
9	37× 52	45× 64
10	26× 37	32× 45

【九星】

九星

名称	五行	方位	八卦
一白(いっぱく)	水星	北	坎(かん)
二黒(にこく)	土星	西南	坤(こん)
三碧(さんぺき)	木星	東	震(しん)
四緑(しろく)	木星	東南	巽(そん)
五黄(ごおう)	土星	中央	
六白(ろっぱく)	金星	西北	乾(けん)
七赤(しちせき)	金星	西	兌(だ)
八白(はっぱく)	土星	東北	艮(ごん)
九紫(きゅうし)	火星	南	離(り)

【九卿1】

九卿 ①

周代	職務	六官
少師(しょうし)	太師の副	
少傅(しょうふ)	太傅の副	
少保(しょうほ)	太保の副	
冢宰(ちょうさい)	宇相	天官
司徒(しと)	戸口・財政・教育	地官
宗伯(そうはく)	礼楽・祭祀	春官
司馬(しば)	軍政	夏官
司寇(しこう)	刑罰・警察	秋官
司空(しくう)	土地・民事	冬官

【九卿2】

九卿 ②

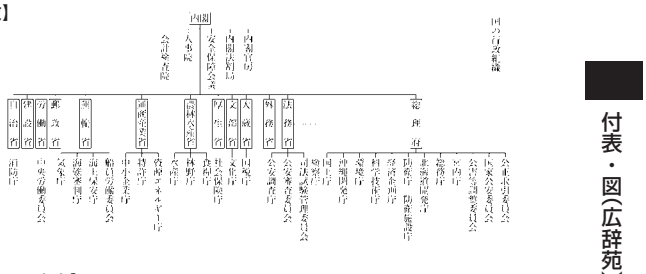
漢代	別称	唐代	職務
太常(たいじょう)	奉常	太常	宗廟の祭祀・礼楽
光禄勲(こうろくくん)	郎中令	光禄	宮中の警護
衛尉(えいい)		衛尉	宮門の警護
太僕(たいぼく)		太僕	車馬・牧畜
廷尉(ていい)	大理	大理	訴訟・刑罰
大鴻臚(だいこうろ)	典客	鴻臚	外客の応接
宗正(そうせい)		宗正	皇族の管理
少府(しょうふ)		太府	帝室の財政
大司農(だいしのう)	治粟内史	司農	国家の財政

【強弱記号】

強弱記号の例

記号	発語	意味
ppp	ピアニッシッシモ	pianississimo	*pp*より弱く
pp	ピアニッシモ	pianissimo	*p*より弱く
p	ピアノ	piano	弱く
mp	メゾ・ピアノ	mezzo piano	やや弱く
mf	メゾ・フォルテ	mezzo forte	やや強く
f	フォルテ	forte	強く
fff	フォルティッシモ	fortissimo	*f*より強く
ffff	フォルティッシッシモ	fortissississimo	*fff*より強く
fp	フォルテピアノ	fortepiano	強く、ただちに弱く
sf,*sfz*	スフォルツァンド	sforzando	その音を特に強く
>, ∧	アクセント	accent	その音を強く
cresc.	クレッシェンド	crescendo	次第に強く
dim. / decresc.	ディミヌエンド / デクレッシェンド	diminuendo / decrescendo	次第に弱く

【行政】



【ギリシア文字】

ギリシア文字

大文字	小文字	名称	大文字	小文字	名称
A	*α*	アルファ	*N*	*ν*	ニュー
B	*β*	ベータ	*Ξ*	*ξ*	クシー(グザイ)
Γ	*γ*	ガンマ	*O*	*ο*	オミクロン
Δ	*δ*	デルタ	*Π*	*π*	ピー(パイ)
E	*ε*	エプシロン(イプシロン)	*P*	*ρ*	ロー
Z	*ζ*	ゼータ	*Σ*	*σ*, *ς*	シグマ
H	*η*	エータ(イータ)	*T*	*τ*	タウ
Θ	*θ*	テータ(シータ)	*Υ*	*υ*	ユプシロン
I	*ι*	イオータ(イオタ)	*Φ*	*φ*	ファー(ファイ)
K	*κ*	カッパ	*X*	*χ*	キー(カイ)
Λ	*λ*	ラムダ	*Ψ*	*ψ*	プシー(プサイ)
M	*μ*	ミュー	*Ω*	*ω*	オメガ

括弧内は自然科学での慣用読み

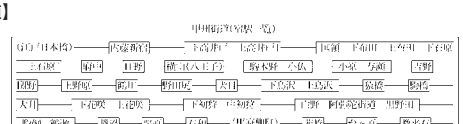
【結婚記念日】

結婚記念日(記念式)

1年目 紙婚式	15年目 水晶婚式
2年目 綿婚式	20年目 磁器婚式
3年目 革婚式	25年目 銀婚式
4年目 花婚式	30年目 真珠婚式
5年目 木婚式	35年目 珊瑚婚式
6年目 鉄婚式	40年目 ルビー婚式
7年目 銅婚式	45年目 サファイア婚式
8年目 青銅婚式	50年目 金婚式
9年目 陶器婚式	55年目 エメラルド婚式
10年目 錫婚式	75年(または60年)目 ダイヤモンド婚式

【甲州街道】

甲州街道(宿駅一覧)



内は文代または非通常立ての宿

【酵素】

酵素の分類

大分類・作用	主な酵素	大分類・作用	主な酵素
1 酸化還元酵素(オキシドレダクターゼ) 酸化反応	脱水素酵素(デヒドロゲナーゼ)、酸化酵素(オキシダーゼ)、酵素過酸化酵素(オキシゲナーゼ)	4 脱離酵素(リアーゼ) 基質から特定の官能基を脱離	脱カルボキシル酵素(デカルボキシラーゼ)、カルボキシル化酵素(カルボキシラーゼ)、アルドラーゼ
2 転移酵素(トランスフェラーゼ) 基質の特定の官能基を他の基質に移す	アミノ基転移酵素(トランスアミナーゼ)、アセチル基転移酵素(トランスアセチラーゼ)、キナーゼ	5 異性化酵素(イソメラーゼ) 特定の分子を異性体に変換する	ラセミ化酵素(ラセマーゼ)、エピ化酵素(エピメラーゼ)、ムターゼ
3 加水分解酵素(ヒドロラーゼ) 加水分解	脂肪質分解酵素(リパーゼ)、ホスファターゼ、アミダーゼ	6 合成酵素(リガーゼ・シンターゼ) 二つの基質を結合させる	アセチルCoA合成酵素、ヒドラジン酸カルボキシル化酵素、アミノアシルtRNA合成酵素

【後漢】

後漢(歴代世系)

1 光武帝　2 明帝　3 章帝　4 和帝　5 殤帝
(　)——6 安帝——8 順帝——9 沖帝
(　)　(　)　(　)　10 質帝
(　)　7 少帝懿
(　)　(　)　11 桓帝
(　)　(　)　12 霊帝　13 少帝弁
14 献帝

【皇朝十二銭】

皇朝十二銭

名称	発行年
1 和同開珎(わどうかいちん)	708
2 万年通宝(まんねんつうほう)	760
3 神功開宝(じんこうかいほう)	765
4 隆平永宝(りゅうへいえいほう)	796
5 富寿神宝(ふうじゅしんぽう)	818
6 承和昌宝(じょうわしょうほう)	835
7 長年大宝(ちょうねんたいほう)	848
8 饒益神宝(じょうえきしんぽう)	859
9 貞観永宝(じょうがんえいほう)	870
10 寛平大宝(かんぴょうたいほう)	890
11 延喜通宝(えんぎつうほう)	907
12 乾元大宝(けんげんたいほう)	958
開基勝宝(かいきしょうほう)	760(金銭)
大平元宝(たいへいげんぽう)	760(銀銭)

【五行】

五行配当

五行	時季	方位	色	干	十二支	星
木	春	東	青	甲・乙	寅・卯	歳星(木星)
火	夏	南	赤(朱)	丙・丁	巳・午	熒惑(火星)
土	土用	中央	黄	戊・己	辰・未・戌・丑	鎮星(土星)
金	秋	西	白(素)	庚・辛	申・酉	太白(金星)
水	冬	北	黒(玄)	壬・癸	亥・子	辰星(水星)

【国際収支】

国際収支	
経常収支	貿易・サービス収支
	所得収支
	経常移転収支
資本収支	投資収支
	その他資本収支
外貨準備高増減	
誤差脱漏	

【国際単位系】

SI基本単位

量	名称	記号
長さ	メートル	m
質量	キログラム	kg
時間	秒	s
電流	アンペア	A
熱力学温度	ケルビン	K
光度	カンデラ	cd
物質量	モル	mol
平面角	ラジアン	rad
立体角	ステラジアン	sr

SI接頭語

名称		記号	倍数
ヨタ	(yotta-)	Y	10^{24}
ゼタ	(zetta-)	Z	10^{21}
エクサ	(exa-)	E	10^{18}
ペタ	(peta-)	P	10^{15}
テラ	(tera-)	T	10^{12}
ギガ	(giga-)	G	10^{9}
メガ	(mega-)	M	10^{6}
キロ	(kilo-)	k	10^{3}
ヘクト	(hecto-)	h	10^{2}
デカ	(deca-)	da	10^{1}
デシ	(deci-)	d	10^{-1}
センチ	(centi-)	c	10^{-2}
ミリ	(milli-)	m	10^{-3}
マイクロ	(micro-)	μ	10^{-6}
ナノ	(nano-)	n	10^{-9}
ピコ	(pico-)	p	10^{-12}
フェムト	(femto-)	f	10^{-15}
アト	(atto-)	a	10^{-18}
ゼプト	(zepto-)	z	10^{-21}
ヨクト	(yocto-)	y	10^{-24}

【五胡十六国】

五胡十六国

五胡	十六国	年代
	前趙(漢)	304～329
匈奴(きょうど)	北涼	397～439
	夏(大夏)	407～431
羯(けつ)	後趙	319～351
	前燕	337～370
	後燕	384～409
鮮卑(せんぴ)	西秦	385～431
	南涼	397～414
	南燕	398～410
	成(大成・漢)	304～347
氐(てい)	前秦	351～394
	後涼	386～403
羌(きょう)	後秦	384～417
	前涼	301～376
(漢族)	西涼	400～421
	北燕	109～436

【国民の祝日】

国民の祝日

名称	月日	備考
元日	1月1日	
成人の日	1月第2月曜日	
建国記念の日	2月11日	1966年制定
春分の日	3月21日頃	
みどりの日	4月29日	1989年制定
憲法記念日	5月3日	
こどもの日	5月5日	
海の日	7月20日	1995年制定
敬老の日	9月15日	1966年制定
秋分の日	9月23日頃	
体育の日	10月第2月曜日	1966年制定
文化の日	11月3日	
勤労感謝の日	11月23日	
天皇誕生日	12月23日	1989年制定

【五摂家】

五摂家

(藤原)良房═══基経——忠平——師輔——実頼——道長——頼通——能長——師通——
「忠実　忠通　(近衛)基実　基通　家実　兼経→
└(鷹)通家→
——(九条)経実——良経——道家——教実→
(二条)良実→
一条家
(二条)実経→

【五代】

五代

王朝名	年代
後梁	907～923
後唐	923～936
後晋	936～946
後漢	947～950
後周	951～960

【五代十国】

十国

国名	年代
呉	902～937
南唐	937～975
前蜀	907～925
後蜀	934～965
荊南	907～963
楚	907～951
呉越	907～978
閩(びん)	909～945
南漢	917～971
北漢	951～979

【四国八十八箇所】

四国八十八箇所

県名	寺院名	県名	寺院名
徳島県	1 霊山寺	愛媛県	45 岩屋寺
	2 極楽寺		46 浄瑠璃寺
	3 金泉寺		47 八坂寺
阪野	4 大日寺		48 西林寺
	5 地蔵寺		49 浄土寺
	6 安楽寺		50 繁多寺

[redacted]

【執権】

執権3

代数	氏名	在職期間	没年
1	北条時政	1203～1205	1215
2	北条義時	1205～1221	1224
3	北条泰時	1224～1242	1242
4	北条経時	1242～1246	1246
5	北条時頼	1246～1256	1263
6	北条長時	1256～1261	1264
7	北条政村	1264～1268	1273
8	北条時宗	1268～1284	1284
9	北条貞時	1284～1301	1311
10	北条師時	1301～1311	1311
11	北条(大仏)宗宣	1311～1312	1312
12	北条熙時	1312～1315	1315
13	北条基時	1315	1333
14	北条高時	1316～1326	1333
15	北条(金沢)貞顕	1326	1333
16	北条(赤橋)守時	1326～1333	1333

【四等官】

四等官

	長官(かみ)	次官(すけ)	判官(じょう)	主典(さかん)
神祇官	伯	副	祐	史
太政官	(大政大臣), 左大臣,右大臣	大納言,中納言	少納言,弁	外記,史
省	卿	輔	丞	録
坊・職	大夫	亮	進	属
寮	頭	助	允	属
台	尹	弼	忠	疏
五衛府	将	佐	尉	志
大宰府	帥	弐	監	典
国	守	介	掾	目
郡	大領	少領	主政	主帳
式	正	(闕)	佑	令史
内匠寮	頭	助	允	大工
監	正		佑	令史
署	首		佑	令史
家令	令	扶	従	書吏

【西国三十三所】

西国三十三所

府県名	寺名	府県名	寺名
和歌山県	1 青岸渡寺	京都府	18 宝法寺(六角堂)
	2 紀三井寺(金剛宝寺)		19 行願寺(革堂)
	3 粉河寺(こかわ)寺		20 善峰(よしみね)寺
大阪府	4 施福寺(槙尾寺)		21 穴太(あなお)寺
	5 葛(藤)井寺(剛琳寺)		22 総持寺
奈良県	6 壺坂寺(南法華寺)	大阪府	23 勝尾(かつお)寺
	7 岡寺(竜蓋寺)	兵庫県	24 中山寺
	8 長谷寺(初瀬寺)		25 清水寺
	9 興福寺(南円堂)		26 一乗寺
京都府	10 三室戸寺		27 円教寺
	11 上醍醐寺	京都府	28 成相(なりあい)寺
滋賀県	12 正寿(しょうじゅ)寺(岩間寺)		29 松尾(まつのお)寺
	13 石山寺	滋賀県	30 宝厳(ほうごん)寺
	14 三井寺(園城寺)		31 長命寺
京都府	15 観音寺(今熊野)		32 観音正寺
	16 清水(きよみず)寺	岐阜県	33 華厳寺
	17 六波羅蜜寺		

【私年号】

延年号(日本の主な私年号)

名称	使用例	名称	使用例
法興(ほうこう)	6年(596)・31年(62?)	通憲(つうけん)	2・3・5年、2年五午・3年三午(1162)など
白鳳(はくほう)	1(653)・5(651)・12(661)・13(662)・19(665)年 白鳳の異称	宝寿(ほうじゅ)	2年(1180)
朱雀(すざく)	元年(686) 朱鳥の異称	友治(ゆうじ)	元年(1190)
僧寿(そうじゅ)	元年 1166～69 年号使用	福徳(ふくとく)	元・2・3年 各数年(1491)ほかに使用
和銅(わどう)	元年(1190)	延徳(えんとく)	元年(1501 または 1441)
建武(けんむ)	元年 1190 年もくは 94 年以前使用	千寿(せんじゅ)	5年(1506)
建興(けんこう)	元年(1225)	弥勒(みろく)	元・2・3年 (天年(1507)ほかに使用
白鹿(はくろく)	元年(1345)・2年(1346)	加平(かへい)	元年(1517)
宏治(こうじ)	元年(1345)	天高(てんこう)	2年(1527)
宝寿(ほうじゅ)	元年 1375～79 年、または 84～87 年頃使用	宝寿(ほうじゅ)	2年(1534)
年号(ねんごう)	元年(1388)	命禄(めいろく)	元・2・3年(1540～42)
永享(えいきょう)	元年(1396)	先永(せんえい)	2年(1577 または 81 または 89)
明徳(めいとく)	元年(1390)	大善(だいぜん)	元・2・10年 1609年(以降使用、大善とも書く
応永(おうえい)	元年(1413)	玉仲(ぎょくちゅう)	2年(1622)
享徳(きょうとく)	2(1455)・3(1456)・4(1457)年	神倉(かんくら)	元年(1867)
永禄(えいろく)	元年(1461)		

(　)内は通用する最終年次、年次確定の困難なものは省記した。

【十干】

十干

甲	きのえ	木の兄
乙	きのと	木の弟
丙	ひのえ	火の兄
丁	ひのと	火の弟
戊	つちのえ	土の兄
己	つちのと	土の弟
庚	かのえ	金の兄
辛	かのと	金の弟
壬	みずのえ	水の兄
癸	みずのと	水の弟

【尺貫法】

長さ		体積	
1尺	30.30 cm	1合	180.4 ml
1間	6尺 1.818 m	1升	10合 1.804 l
1町	60間 109.1 m	1斗	10升 18.04 l
1里	36町 3.927 km	1石	10斗 180.4 l

面積		質量	
1坪	3.305 m^2	1匁	3.75 g
1畝	300坪 991.7 m^2	1斤	160匁 600 g
1町	10反 9917 m^2	1貫	1000匁 3.75 kg

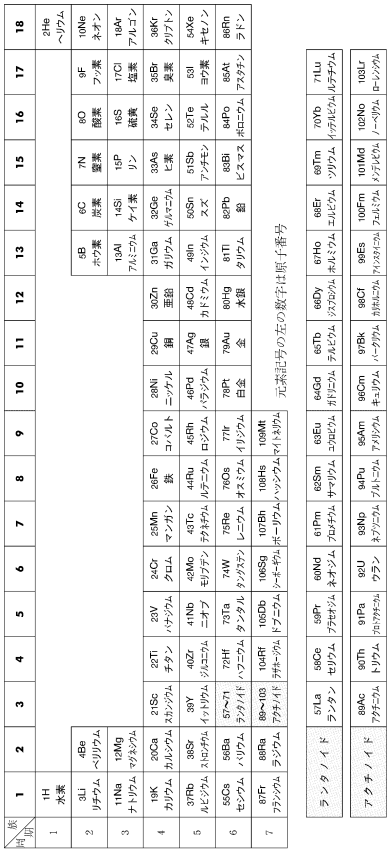
【十干十二支】

十干十二支

干支の60通りの組合せを実際の年(最近120年)に当てはめた

	干支	西暦	和暦	西暦	和暦		干支	西暦	和暦	西暦	和暦
1	甲子(きのえね)	1984	昭59	1924	大13	31	甲午(きのえうま)	1894	明27	1954	昭29
2	乙丑(きのとうし)	1985	60	1925	14	32	乙未(きのとひつじ)	1895	28	1955	30
3	丙寅(ひのえとら)	1986	61	1926	昭和	33	丙申(ひのえさる)	1896	29	1956	31
4	丁卯(ひのとう)	1987	62	1927	2	34	丁酉(ひのとり)	1897	30	1957	32
5	戊辰(つちのえたつ)	1988	63	1928	3	35	戊戌(つちのえいぬ)	1898	31	1958	33
6	己巳(つちのとみ)	1989	平成	1929	4	36	己亥(つちのとい)	1899	32	1959	34
7	庚午(かのえうま)	1990	2	1930	5	37	庚子(かのえね)	1900	33	1960	35
8	辛未(かのとひつじ)	1991	3	1931	6	38	辛丑(かのとうし)	1901	34	1961	36
9	壬申(みずのえさる)	1992	4	1932	7	39	壬寅(みずのえとら)	1902	35	1962	37
10	癸酉(みずのとり)	1993	5	1933	8	40	癸卯(みずのとう)	1903	36	1963	38
11	甲戌(きのえいぬ)	1994	6	1934	9	41	甲辰(きのえたつ)	1904	37	1964	39
12	乙亥(きのとい)	1995	7	1935	10	42	乙巳(きのとみ)	1905	38	1965	40
13	丙子(ひのえね)	1996	8	1936	11	43	丙午(ひのえうま)	1906	39	1966	41
14	丁丑(ひのとうし)	1997	9	1937	12	44	丁未(ひのとひつじ)	1907	40	1967	42
15	戊寅(つちのえとら)	1998	10	1938	13	45	戊申(つちのえさる)	1908	41	1968	43
16	己卯(つちのとう)	1879	明12	1939	14	46	己酉(つちのとり)	1909	42	1969	44
17	庚辰(かのえたつ)	1880	13	1940	15	47	庚戌(かのえいぬ)	1910	43	1970	45
18	辛巳(かのとみ)	1881	14	1941	16	48	辛亥(かのとい)	1911	44	1971	46
19	壬午(みずのえうま)	1882	15	1942	17	49	壬子(みずのえね)	1912	大正	1972	47
20	癸未(みずのとひつじ)	1883	16	1943	18	50	癸丑(みずのとうし)	1913	2	1973	48
21	甲申(きのえさる)	1884	17	1944	19	51	甲寅(きのえとら)	1914	3	1974	49
22	乙酉(きのとり)	1885	18	1945	20	52	乙卯(きのとう)	1915	4	1975	50
23	丙戌(ひのえいぬ)	1886	19	1946	21	53	丙辰(ひのえたつ)	1916	5	1976	51
24	丁亥(ひのとい)	1887	20	1947	22	54	丁巳(ひのとみ)	1917	6	1977	52
25	戊子(つちのえね)	1888	21	1948	23	55	戊午(つちのえうま)	1918	7	1978	53
26	己丑(つちのとうし)	1889	22	1949	24	56	己未(つちのとひつじ)	1919	8	1979	54
27	庚寅(かのえとら)	1890	23	1950	25	57	庚申(かのえさる)	1920	9	1980	55
28	辛卯(かのとう)	1891	24	1951	26	58	辛酉(かのとり)	1921	10	1981	56
29	壬辰(みずのえたつ)	1892	25	1952	27	59	壬戌(みずのえいぬ)	1922	11	1982	57
30	癸巳(みずのとみ)	1893	26	1953	28	60	癸亥(みずのとい)	1923	12	1983	58

【周期表】



【十三経注疏】

十三経注疏

十三経	巻数	注・伝・箋・解	撰
周易(易経)	10	王弼(おうひつ)(魏)注	孔穎達(くえいたつ)(唐)
		韓康伯(晋)注	
尚書(書経)	20	孔安国(漢)伝	孔穎達(唐)
毛詩(詩経)	70	毛亨(もうこう)(漢)伝・鄭玄(ていげん)(漢)箋	孔穎達(唐)
周礼	42	鄭玄(漢)注	賈公彦(ふうこうげん)(唐)
儀礼	50	鄭玄(漢)注	賈公彦(唐)
礼記	63	鄭玄(漢)注	孔穎達(唐)
春秋左氏伝	60	杜預(とよ)(晋)集解	孔穎達(唐)
春秋公羊伝	28	何休(漢)解詁	徐彦(じょげん)(唐)
春秋穀梁伝	20	范寧(晋)集解	楊士勛(ようしくん)(唐)
孝経	9	玄宗(唐)注	邢昺(けいへい)(宋)
論語	20	何晏(かあん)(魏)集解	邢昺(宋)
孟子	14	趙岐(ちょうき)(後漢)注	孫奭(そんせき)(宋)
爾雅	11	郭璞(かくはく)(晋)注	邢昺(宋)

【十三仏】

十三仏

仏事	仏・菩薩
初七日	不動明王
二七日	釈迦如来
三七日	文殊菩薩
四七日	普賢菩薩
五七日	地蔵菩薩
六七日	弥勒菩薩
七七日	薬師如来
百ヵ日	観世音菩薩
一周忌	勢至菩薩
三回忌	阿弥陀如来
七回忌	阿閦如来
十三回忌	大日如来
三十三回忌	虚空蔵菩薩

【植物帯】

植物帯(本州中部太平洋岸の垂直分布)

高度(m)	植物帯	代表的な植物
2300～2500	高山草原(高山帯)	ミヤマリンドウ・ハイマツ
1500～1700	針葉樹林帯(亜高山帯)	コメツガ・トウヒ・シラビソ
500～700	夏緑樹林帯(山地帯)	ブナ・ミズナラ・クリ・イタヤ
0	照葉樹林帯(丘陵山地・暖温帯)	カシ・シイ・タブ

【諸子百家】

諸子百家

学派	主な学者・思想家または著書名
儒家	孔子・曾子・子思・孟子・荀子
道家	老子・列子・荘子・関尹子
墨家	墨子・耕柱子・随巣子
法家	申不害・商鞅・韓非子・管子
名家	公孫竜・恵施・尹文子・鄧析(とうせき)
農家	神農・『野老』・宇氏
縦横家	蘇秦・張儀
陰陽家	騶衍(すうえん)・公孫発
兵家	孫武(孫子)・孫臏・呉起(呉子)
小説家	虞初(ぐしょ)・青史子・伊尹説(いいんせつ)
雑家	呂不韋・淮南王安・東方朔

【十二門】

十二門(平安京大内裏、外郭十二門)

		延喜式の名称	直観式の名称
南面	東門	美福門(びふくもん)	壬生門(みぶもん)
	中門	朱雀門(すざくもん)	大伴門(おおとももん)
	西門	皇嘉門(こうかもん)	若犬養門(わかいぬかいもん)
西面	南門	談天門(だんてんもん)	玉手門(たまでもん)
	中門	藻壁門(そうへきもん)	佐伯門(さえきもん)
	北門	陵雪門(いんせつもん)	伊福部門(いふくべもん)
北面	西門	安嘉門(あんかもん)	海犬養門(あまいぬかいもん)
	中門	偉鄭門(いかんもん)	猪使門(いのいもん)
	東門	達智門(たっちもん)	丹治比門(たじひもん)
東面	北門	陽明門(ようめいもん)	山門(やまもん)
	中門	待賢門(たいけんもん)	建部門(たけべもん)
	南門	郁芳門(いくほうもん)	的門(いくはもん)

【十二神将】

十二神将

	夜叉大将	本地仏	剋神
1	宮毘羅(くびら)	弥勒	子
2	伐折羅(ばさら)	勢至	丑
3	迷企羅(めきら)	弥陀	寅
4	安底羅(あんちら)	観音	卯
5	頞儞羅(あにら)	如意輪	辰
6	珊底羅(さんちら)	虚空蔵	巳
7	因達羅(いんだら)	地蔵	午
8	波夷羅(はいら)	文殊	未
9	摩虎羅(まこら)	大威徳	申
10	真達羅(しんだら)	普賢	酉
11	招杜羅(しょうとら)	大日	戌
12	毘羯羅(びから)	釈迦	亥

【十二律】

十二律

中国	日本 雅楽	日本 義太夫節	日本 その他	洋楽の近似音名
黄鐘(こうしょう)	壱越(いちこつ)	一本	六本 ニ	
大呂(たいりょ)	断金(たんぎん)	二本	七本 嬰ニ(変ホ)	
太簇(たいそう)	平調(ひょうじょう)	三本	八本 ホ	
夾鐘(きょうしょう)	勝絶(しょうざつ)	四本	九本 ヘ	
姑洗(こせん)	下無(しもむ)	五本	十本 嬰ヘ(変ト)	
仲呂(ちゅうりょ)	双調(そうじょう)	六本	十一本 ト	
蕤賓(ずいひん)	鸞鏡(らんきょう)	七本	十二本 嬰ト(変イ)	
林鐘(りんしょう)	盤渉(ばんしき)	八本	一本 イ	
夷則(いそく)	神仙(しんせん)	九本	二本 嬰イ(変ロ)	
南呂(なんりょ)	催馬楽(さいばら)	十本	三本 ロ	
無射(ぶえき)	神仙(しんせん)	十一本	四本 ハ	
応鐘(おうしょう)	下無(しもむ)	十二本	五本 嬰ハ(変ニ)	

【十八檀林】

十八檀林

旧国・地域名	寺院名
相模・鎌倉	光明寺
武蔵・増上	勝願寺
常陸・真壁	常福寺
江戸・芝	増上寺
下総・飯沼	弘経寺
下総・小金	東漸寺
下総・中山	大寿寺
武蔵・川越	蓮馨寺
武蔵・滝山	大善寺
武蔵・岩槻	浄国寺
常陸・江戸崎	大念寺
下野・薬師寺	善導寺
下総・結城	弘経寺
江戸・木所	霊山寺
江戸・下谷	鶴助院
江戸・小石川	伝通院
上野・池之	大光院
江戸・深川	霊巌寺

【植物ホルモン】

主な植物ホルモンと作用

	茎・葉	根	花	芽	果実	休眠・老化
オーキシン(インドール酢酸)	伸長・落葉抑制	発根・伸長	花芽形成・側芽成長促進	側芽成長抑制	結実・落果	
ジベレリン	伸長・成長	伸長	雌花促進		結実	
サイトカイニン(カイネチン)	成長・成長			発芽促進	成長	
アブシジン酸	落葉	成長阻害		発芽抑制		・
エチレン	肥大・落葉	肥大・不定根形成			成熟	
ブラシノステロイド	伸長					

【晋】

晋②(歴代世系)

(西晋)
1 武帝(司馬炎)
2 恵帝
3 懐帝
4 愍帝
(東晋)
1 元帝
2 明帝
3 成帝
4 康帝
5 穆帝
6 哀帝(海西公)
7 廃帝
8 簡文帝
9 孝武帝
10 安帝
11 恭帝

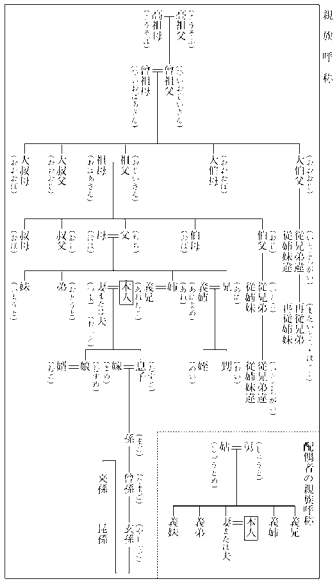
司馬懿(高祖・宣帝) 司馬昭(太祖・文帝)

【清】

清(歴代世系)

1 太祖(ヌルハチ)——2 太宗(ホンタイジ)——3 世祖(順治帝)——4 聖祖(康熙帝)——5 世宗(雍正帝)——6 高宗(乾隆帝)——7 仁宗(嘉慶帝)
——8 宣宗(道光帝)——9 文宗(咸豊帝)——10 穆宗(同治帝)
——恭親王奕訢(えきん)——11 徳宗(光緒帝)
——醇親王奕譞(えきけん)——醇親王載灃(さいほう)——12 宣統帝(溥儀)

【親族】



【前漢】

前漢(歴代世系)

1 高祖(劉邦)　2 恵帝　3 少帝弘
4 少帝恭
—5 文帝—6 景帝—7 武帝—昭太子—[ ]—9 宣帝—
—8 昭帝
10 元帝　11 成帝
[ ]　12 哀帝
—[ ]　13 平帝

【震度階級】

気象庁震度階級関連解説表(一部)

震度階級	人　間	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じない。		
1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。		
2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。	棚にある食器類が、音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人の、ほとんどが、目を覚ます。	つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物の、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。歩いている人も揺れを感じる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5弱	多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。	つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の多くが、倒れ、家具が移動することがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。補強されていないブロック塀が崩れることがある。道路に被害が生じることがある。
5強	非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形により扉が開かなくなることがある。一部の扉が外れる。	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなる扉が多い。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。扉が外れて飛ぶことがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破壊するものがある。

【染色体】

生物の染色体数(体細胞:2n)

ヒト	46	ハツカネズミ	40
チンパンジー	48	カンガルー	16
キリン	30	ニワトリ(♂)	78
ウシ・ヤギ	60	ヒキガエル	22
トナカイ	70	イモリ	24
インドサイ	84	コイ	104
ゾウ	56	メダカ	48
オットセイ	36	アメリカザリガニ	200
ネコ・トラ	38	カイコ	56
イヌ・コヨーテ	78	シュウジョウバエ	8
キツネ	36	アカイエカ	6
タヌキ	42	ヒドラ	32
トガスクジラ	44	ウメノカイチュウ	2
ウサギ	44	スイレン	112
モルモット	64	オシロイバナ	58
ハツカマイモ	90		
ジャガイモ	48		
アサガオ	30		
ネウレンソウ	12		
タマネギ	16		
エンドウ	14		
ムラサキツユクサ	24		
イネ	24		
オオムギ	14		
バンロムギ	42		
アカマツ	24		
イチョウ	24		
ゼンマイ	44		
コンブ・ワカメ	44		
クロカビ	4		

【宋】

宋(歴代世系)

1 太祖(趙匡胤)　[ ]　5 理宗
[ ]　6 度宗　8 端宗
[ ]　7 恭宗　9 帝昺
2 太宗　3 真宗　4 仁宗
[ ]　5 英宗　6 神宗　7 哲宗　9 欽宗
[ ]　8 徽宗　1 高宗
丸中数字は即位の順

【奏法記号】

奏法記号の例

記　号	標　語	意　味
𝅘𝅥𝅯など	アルペッジョ　arpeggio	和音を分散和音として順々に奏する
gliss.	グリッサンド　glissando	広い音域を急速にすべるように奏する
コン・ソルディーノ	con sordino	弱音器を使用する
・	スタッカート　staccato	一音一音を切り離して奏する
―	ソステヌート　sostenuto	音の長さを十分に保って(速度標語と組合せて)
― ten.	テヌート　tenuto	ある一個の音の長さを十分に保って
𝅗𝅥𝅯など	トレモロ　tremolo	一音または二音を急速に反復して
pizz.	ピッチカート　pizzicato	指で弦を弾いて奏する
𝄐	フェルマータ　fermata	その音符・休止符を任意の長さで奏する
V	ブレス　breath	息つぎをする
	ポルタメント　portamento	次の音へ音程をずらせながら移動する
marc.	マルカート　marcato	一音一音はっきりと奏する
	レガート　legato	滑らかに
⌒	スラー　slur	レガートの記号(弦楽器ではひと弓で奏する指示)

【速度標語】

速度標語の例

標　語	意　味
ラルゴ　largo	ゆっくりと、悠かに
ラルゲット　larghetto	ゆっくりと(ラルゴよりやや速く)
レント　lento	遅く、ゆっくりと
アダージョ　adagio	ゆるやかに
アンダンテ　andante	歩くくらいの速さで、ゆるやかに
モデラート　moderato	中くらいの速さで
アレグロ　allegro	速く
ヴィヴァーチェ　vivace	生き生きと、きわめて速く
プレスト　presto	急速に
リタルダンド　ritardando(rit.)	次第に遅く
ラレンタンド　rallentando(rall.)	次第に遅く
アッチェレランド　accelerando(accel.)	次第に速く
メノ・モッソ　meno mosso	(今までより)もっと遅く
アーテンポ　a tempo	もとの速さで
テンポ・プリモ　tempo primo	初めの速さで
アッサイ　assai	十分に、非常に
モルト　molto	きわめて、ほなはだ
ポコ　poco	すこし(poco a poco すこしずつ)
ノン・トロッポ　non troppo	あまり…すぎないように

【大名】

大名(近世大名の分類)

親　藩		三家(尾張・紀伊・水戸)・三卿(田安・一橋・清水)・家門(越前・松江・会津・高松・西条・高須・会津などの松平と久松)
譜代大名		井伊・酒井・本多・榊原・大久保・土井・水野・土生・小笠原・牧野・内藤・植村・堀田・阿部・久世・間部・松平(家康以前の分流)ほか
外様大名	旧族大名	伊達・島津・毛利・上杉・佐竹・鍋島・山内・南部・松浦・大友・宗・相良ほか
	織豊大名	前田・細川・黒田・浅野・池田(岡山・鳥取)・山内・蜂須賀・藤堂・加藤・有馬ほか

【平】

平(和式平氏歴系統)

桓武天皇　葛原親王　高見王　高望王　国香　良将　将門　貞盛　繁盛　維衡　維叙　良文　忠常　忠頼　忠光　忠重　忠盛　清盛　重盛　維盛　資盛　清宗　宗盛　清宗　知盛　重衡　徳子　基盛　家盛　経盛　教盛　資盛　経正　敦盛　教経　知度　高棟王　万多親王　仲野親王　葛原親王

【地質年代】

地質年代

新生代	第四紀	完新世	1万年前
		更新世	180万年前
	第三紀	鮮新世	530万年前
		中新世	2300万年前
		漸新世	3400万年前
		始新世	5300万年前
		暁新世	6500万年前
中生代	白亜紀		1.4億年前
	ジュラ紀		2.0億年前
	三畳紀		2.5億年前
古生代	ペルム紀		2.9億年前
	石炭紀		3.6億年前
	デボン紀		4.1億年前
	シルル紀		4.4億年前
	オルドビス紀		5.0億年前
	カンブリア紀		5.4億年前
先カンブリア代			25億年前
下部代	始生代		16億年前

【秩父三十三所】

秩父三十三所

山・郡名	寺院名	山・郡名	寺院名
秩父山	1 妙音寺	秩父山	18 禅門寺
	2 真福寺		19 竜石寺
	3 常泉寺		20 岩之上堂
	4 金昌寺		21 観音寺
秩父郡	5 長興寺		22 栄(永)福寺
	6 上品寺		23 音楽寺
	7 法長寺		24 法泉寺
	8 西善寺		25 久昌寺
	9 明智寺		26 円融寺
	10 大淵寺		27 大淵寺
秩父山	11 常楽寺		28 橋立寺
	12 野坂寺	秩父郡	29 長泉院
	13 慈眼寺		30 法共寺
	14 今宮坊		31 観音院
	15 少林寺		32 法性寺
	16 西光寺		33 菊水寺
	17 定林寺		34 水潜寺

【中国】

中国(歴代王朝)

王朝名	初代	年代	王朝名	初代	年代
夏	禹	?～?	秦	始皇帝	前221～前206
殷(商)	湯王	?～紀元前1600年	前漢	高祖	前202～後8
周	武王	前1100ごろ～前256	新	王莽	8～23
春秋時代		前770～前403	後漢	光武帝(劉秀)	25～220
戦国時代		前403～前221	三国時代(魏・呉・蜀)	曹丕・孫権・劉備	220～265(280)
秦	始皇帝	前221～前206	晋	武帝(司馬炎)	265～316

王朝名	初代	年代
元帝(東晋)		317～420
		420～479
		479～502
文帝(陳霸先)		557～559
高祖(李淵)		618～626
		907～960(979)
太祖(趙匡胤)		960～1127
高宗(趙構)		1127～1279
太祖(完顔阿骨打)		1115～1234
太祖(チンギス)		1206～1271
世祖(フビライ)		1271～1368
太祖(朱元璋)		1368～1644
太祖(ヌルハチ)		1616～1912

【天気記号】

天気記号（日本式）

天気記号	天気	天気記号	天気
○	快晴	●	にわか雨
①	晴	◒	みぞれ
◎	曇	⊗	雪
◎	煙霧	⊗	雪強し
◎	ちり煙霧	⊗	にわか雪
◎	砂じんあらし	◎	あられ
◎	地ふぶき	▲	ひょう
◉	霧	◒	雷
●	霧雨	◒	雷強し
●	雨	⊗	天気不明
●	雨強し		

【天皇】

天　皇

1 神武（じんむ）天皇	31 敏明（としあき）天皇	65 三条（さんじょう）天皇		後光厳（ごこうごん）天皇（北朝4）	
2 綏靖（すいぜい）天皇	32 用明（ようめい）天皇	66 後一条（ごいちじょう）天皇		後円融（ごえんゆう）天皇（北朝5）	
3 安寧（あんねい）天皇	33 崇峻（すしゅん）天皇	67 後朱雀（ごすざく）天皇		後小松（ごこまつ）天皇（北朝6）	
4 懿徳（いとく）天皇	34 推古（すいこ）天皇	68 後冷泉（ごれいぜい）天皇	97	後村上（ごむらかみ）天皇（北朝3）	
5 孝昭（こうしょう）天皇	35 舒明（じょめい）天皇	69 後三条（ごさんじょう）天皇	98	長慶（ちょうけい）天皇（南朝8）	
6 孝安（こうあん）天皇	36 皇極（こうぎょく）天皇	70 白河（しらかわ）天皇	99	後亀山（ごかめやま）天皇（南朝4）	
7 孝霊（こうれい）天皇	37 斉明（さいめい）天皇	71 堀河（ほりかわ）天皇	100	後小松（ごこまつ）天皇	
8 孝元（こうげん）天皇	38 天智（てんじ）天皇	72 鳥羽（とば）天皇	101	称光（しょうこう）天皇	
9 開化（かいか）天皇	39 弘文（こうぶん）天皇	73 崇徳（すとく）天皇	102	後花園（ごはなぞの）天皇	
10 崇神（すじん）天皇	40 天武（てんむ）天皇	74 近衛（このえ）天皇	103	後土御門（ごつちみかど）天皇	
11 垂仁（すいにん）天皇	41 持統（じとう）天皇	75 後白河（ごしらかわ）天皇	104	後柏原（ごかしわばら）天皇	
12 景行（けいこう）天皇	42 文武（もんむ）天皇	76 二条（にじょう）天皇	105	後奈良（ごなら）天皇	
13 成務（せいむ）天皇	43 元明（げんめい）天皇	77 六条（ろくじょう）天皇	106	正親町（おおぎまち）天皇	
14 仲哀（ちゅうあい）天皇	44 元正（げんしょう）天皇	78 高倉（たかくら）天皇	107	後陽成（ごようぜい）天皇	
15 応神（おうじん）天皇	45 聖武（しょうむ）天皇	79 安徳（あんとく）天皇	108	後水尾（ごみずのお）天皇	
16 仁徳（にんとく）天皇	46 孝謙（こうけん）天皇	80 高倉（たかくら）天皇	109	明正（めいしょう）天皇	
17 履中（りちゅう）天皇	47 淳仁（じゅんにん）天皇	81 安徳（あんとく）天皇	110	後光明（ごこうみょう）天皇	
18 反正（はんぜい）天皇	48 称徳（しょうとく）天皇	82 後鳥羽（ごとば）天皇	111	後西（ごさい）天皇	
19 允恭（いんぎょう）天皇	49 光仁（こうにん）天皇	83 土御門（つちみかど）天皇	112	霊元（れいげん）天皇	
20 安康（あんこう）天皇	50 桓武（かんむ）天皇	84 順徳（じゅんとく）天皇	113	東山（ひがしやま）天皇	
21 雄略（ゆうりゃく）天皇	51 平城（へいぜい）天皇	85 仲恭（ちゅうきょう）天皇	114	中御門（なかみかど）天皇	
22 清寧（せいねい）天皇	52 嵯峨（さが）天皇	86 後堀河（ごほりかわ）天皇	115	桜町（さくらまち）天皇	
23 顕宗（けんぞう）天皇	53 淳和（じゅんな）天皇	87 四条（よんじょう）天皇	116	桃園（ももぞの）天皇	
24 仁賢（にんけん）天皇	54 仁明（にんみょう）天皇	88 後嵯峨（ごさが）天皇	117	後桜町（ごさくらまち）天皇	
25 武烈（ぶれつ）天皇	55 文徳（もんとく）天皇	89 後深草（ごふかくさ）天皇	118	後桃園（ごももぞの）天皇	
26 継体（けいたい）天皇	56 清和（せいわ）天皇	90 亀山（かめやま）天皇	119	光格（こうかく）天皇	
27 安閑（あんかん）天皇	57 陽成（ようぜい）天皇	91 後宇多（ごうだ）天皇	120	仁孝（にんこう）天皇	
28 宣化（せんか）天皇	58 光孝（こうこう）天皇	92 伏見（ふしみ）天皇	121	孝明（こうめい）天皇	
29 欽明（きんめい）天皇	59 宇多（うだ）天皇	93 後伏見（ごふしみ）天皇	122	明治天皇	
30 敏達（びだつ）天皇	60 醍醐（だいご）天皇	94 後二条（ごにじょう）天皇	123	大正天皇	
	61 朱雀（すざく）天皇	95 花園（はなぞの）天皇	124	昭和天皇	
	62 村上（むらかみ）天皇	96 後醍醐（ごだいご）天皇（南朝1）	125	今上天皇	
	63 冷泉（れいぜい）天皇	光厳（こうごん）天皇（北朝1）			
	64 円融（えんゆう）天皇	光明（こうみょう）天皇（北朝2）			
	65 花山（かざん）天皇	崇光（すこう）天皇（北朝3）			
	66 一条（いちじょう）天皇				

【唐】

唐（歴代皇帝）

1 高祖（李淵）　2 太宗（李世民）　3 高宗 ― 4 中宗 ― 5 睿宗 ― 6 玄宗 ― 7 粛宗 ― 8 代宗 ― 則天武后 ― 9 徳宗 ― 10 順宗 ― 11 憲宗 ― 12 穆宗 ― 13 敬宗 ― 14 文宗 ― 15 武宗 ― 16 宣宗 ― 17 懿宗 ― 18 僖宗 ― 19 昭宗 ― 20 哀帝

【東海道五十三次】

東海道五十三次（宿駅一覧）

（江戸（日本橋）―）品川―川崎―神奈川―保土ヶ谷―戸塚―藤沢―平塚―大磯―小田原―箱根―三島―沼津―原―吉原―蒲原―由比（倉沢）―興津―江尻―府中（静岡）―丸子（鞠子）―岡部―藤枝―島田―金谷―日坂―掛川―袋井―見附―浜松―舞坂―新居―白須賀―二川―吉田（豊橋）―藤川―岡崎―池鯉鮒―鳴海―熱田（宮）―桑名―四日市―石薬師―庄野―亀山―関―坂（之）下―土山―水口―石部―草津―大津―（京都三条大橋）

（江戸から京都まで）

【徳川】

徳川（略系図）

松平親氏 …… 4 徳川 ― 清康 ― 広忠

1 家康
- 1 家康
  - 2 秀忠 ― 3 家光 ― 4 家綱 ― 6 家宣 ― 7 家継
  - 忠吉
  - 忠輝 ― 忠長
  - 5 綱吉
  - 信吉
  - 和子
  - 忠頼 ―（保科）正之
- 義直（尾張）
- 頼宣（紀伊）― 光貞 ― 8 吉宗 ― 9 家重 ―（清水）重好
  - 10 家治
  - （田安）宗武 ― 定信
  - （一橋）宗尹 ― 治済
    - 11 家斉 ― 12 家慶 ― 13 家定
    - 斉荘 ― 14 家茂
    - 15 慶喜
- 頼房（水戸）
  - 頼重
  - 光圀 …… 斉昭 ― 昭武

数字は将軍の代数

【中山道】

中山道（宿駅一覧）

（江戸（日本橋）―）板橋―蕨―浦和―大宮―上尾―桶川―鴻巣―伊奈―深谷―本庄―新町―倉賀野―高崎―安中―松井田―坂本―軽井沢―沓掛―追分―小田井―岩村田―塩名田―八幡―望月―芦田―長窪―和田―下諏訪―塩尻―洗馬―木曽―贄川―奈良井―藪原―宮越―福島―上松―須原―野尻―三留野―妻籠―馬籠―落合―細久手―大久手―御嵩―伏見―太田―鵜沓―加納―河渡―笠松―一色―起―墨俣―大垣―赤坂―垂井―関ヶ原―今須―柏原―醒井―番場―鳥居本―高宮―愛知川―武佐―守山―草津―大津―（京都三条大橋）

【南北朝時代】

南北朝時代①

南　朝
宋（420～479）・斉（479～502）・梁（502～557）・陳（557～589）

北　朝
北魏（386～534）―― 東魏（534～550）・北斉（550～577）
・西魏（534～556）・北周（556～581）

（　）内は皇帝の在位年代

【二十四史】

二十四史（正史）一覧

書名	巻数	編者	成立年代	書名	巻数	編者	成立年代
史記	130	司馬遷	前漢 前91年頃	南史	80	李延寿	唐 659
漢書	100	班固	後漢 後82年頃	北史	100	李延寿	唐 659
後漢書	120	范曄	南朝宋 432年頃	旧唐書	200	劉昫ら	後晋 945
三国志	65	陳寿	西晋 3世紀末	新唐書	225	欧陽修ら	宋 1060
晋書	130	房玄齢ら	唐 648	旧五代史	150	薛居正ら	宋 974
宋書	100	沈約	南斉 488	新五代史	74	欧陽修	宋 1053
南斉書	59	蕭子顕	梁 6世紀前半	宋史	496	脱脱ら	元 1345
梁書	56	姚思廉	唐 636	遼史	116	脱脱ら	元 1345
陳書	36	姚思廉	唐 636	金史	135	脱脱ら	元 1345
魏書	130	魏収	北斉 551	元史	210	宋濂ら	明 1370
北斉書	50	李百薬ら	唐 636	明史	332	張廷玉ら	清 1739
周書	50	令狐徳棻ら	唐 636	新元史	257	柯劭忞	民国 1919
隋書	85	魏徴ら	唐 636・656				

【二十四節気】

二十四節気

季節	名称	概略日付	季節	名称	概略日付
春	立春	2月 4日	秋	立秋	8月 8日
	雨水	2月19日		処暑	8月24日
	啓蟄	3月 6日		白露	9月 8日
	春分	3月21日		秋分	9月23日
	清明	4月 5日		寒露	10月 9日
	穀雨	4月20日		霜降	10月24日
夏	立夏	5月 6日	冬	立冬	11月 8日
	小満	5月21日		小雪	11月23日
	芒種	6月 6日		大雪	12月 8日
	夏至	6月22日		冬至	12月22日
	小暑	7月 8日		小寒	1月 6日
	大暑	7月23日		大寒	1月20日

【日光街道】

日光街道（宿駅一覧）

（江戸（日本橋）―）千住―草加―越ヶ谷―粕壁―杉戸―幸手―栗橋（中田）―古河―野木―間々田―小山―新田―小金井―石橋―雀宮―宇都宮

（下総国府―）下総国分寺―上総国分寺―大沢―今市―鉢石（―日光坊中）

内は文化年間以降の宿

【能楽】

能楽の流派

分類	流派名
立方	シテ方 観世（かんぜ）宝生（ほうしょう） 金春（こんぱる） 金剛（こんごう） 喜多（きた）
	ワキ方 福王（ふくおう） 高安（たかやす） 宝生（下掛り宝生） 工春藤（しゅんどう） 進藤（しんどう）
	狂言方 大蔵（おおくら） 和泉（いずみ） 鷺（さぎ）
囃子方	笛方　一噌（いっそう） 森田 藤田 工春日（しゅんにち） 工平岩
	小鼓方 幸（こう） 幸清（こうせい） 大倉 観世
	大鼓方 葛野（かどの） 高安 大倉 石井 観世（宝生錬 工進派）
	太鼓方 観世 金春

工は廃絶

【能面】

能面の主なもの

分類	名称
翁面	白色尉（しろいじょう） 肉色尉 父尉 黒色尉
翁者面	延命冠者（えんめいかんじゃ）

分類		常相	奇相	鬼相
能面	男面（老体面）	小尉（小牛尉）・三光尉・朝倉尉・笑尉（わらいじょう）・石王尉	悪尉（あくじょう）・大悪尉・小悪尉・悪癋見（べしみ）など	
		若男・中将・平太（へいた）・邯鄲男・工（こう）・十寸髪（ますがみ）・三日月・曲見（まがりみ）・筋男・中将姫・深井（ふかい）・増女（ぞうおんな）・喝食（かっしき）・万媚（まんび）・小面・孫次郎・節木増・曲見・角前人・延寿・痩男（やせおとこ）・橋姫・小飛出・小癋見・大癋見・黒髭（くろひげ）など	
	女面	若女・小面（こおもて）・増（ぞう）・孫次郎・節木増・深井（ふかい）・曲見・角前人・延寿・痩男・橋姫・増女・小飛出・小癋見・大癋見・黒髭など	般若（はんにゃ）・生成（なまなり）・蛇（じゃ）・橋姫・真蛇・泥眼（でいがん）・般若・生成・蛇・橋姫・真蛇・泥眼など

【発光生物】

主な発光生物

細菌	発光バクテリア類（フォトバクテリウム・ビブリオなど）	節足動物	ウミホタル・発光ヤスデ・オサムシヌエビ・ヒカリユビホタルなど
真菌	ツキヨタケ・オワタケ（菌糸）・ヤコウタケなど	軟体動物	ホタルイカ・メヒカリイカ・カモメガイ・発光ウミウシなど
原生動物	ヤコウチュウ・ウラジチュウなど	原索動物	ヒカリボヤ・ギボシムシなど
腔腸動物	ウミシダボタン・タコクラゲ・ウミエラ・オワンクラゲなど		マツカリウオ・ヒカリキンメダイ・ホウスンイワシ・ホウネンエソなど
紐形動物	ヒカリヒモムシ	脊椎動物	
環形動物	ウロコムシ・ツバサゴカイ・ヒカリミミズなど		

【発酵】

主な発酵

作用	発酵微生物
アルコール発酵	糖・エタノール、二酸化炭素	コウボ
グリセロール発酵	糖・グリセロール	コウボ
乳酸発酵	糖・乳酸、二酸化炭素	乳酸菌、ケカビ
メタン発酵	二酸化炭素、氷酸、酢酸など・メタン	メタン細菌
酢酸発酵	エタノール・酢酸	酢酸菌
クエン酸発酵	糖、炭水化物・クエン酸	クロカビ、アオカビなど
イタコン酸発酵	糖・クエン酸・イタコン酸	アスペルギリスなど
グルコン酸発酵	糖・グルコン酸	酢酸菌、クロカビなど
酪酸発酵	糖・酪酸、アセトン、ブタノールなど	クロストリディウムなど
アミノ酸発酵	糖など・グルタミン酸、リジン、トレオニンなど	コリネバクテリウムなど

【発想標語】

発想標語

標語		意味
アニマート	animato	活発に、生き生きと
アパッショナート	appassionato	情熱的に
ヴィーヴォ	vivo	活発に
エスプレッシーヴォ	espressivo	表情ゆたかに
カンタービレ	cantabile	歌うように（なだらかに）
グラーヴェ	grave	重々しく
グラツィオーソ	grazioso	優雅に
コン・ブリオ	con brio	生き生きと
コン・モート	con moto	元気よく
ジョコーソ	giocoso	愉々として
センプリチェ	semplice	素朴に
トランクィッロ	tranquillo	静かに
ドルチェ	dolce	甘く、やわらかに
マエストーソ	maestoso	荘々と、荘厳に

【パラフィン】

直鎖パラフィン炭化水素

名称	分子式	沸点(℃)
メタン(methane)	CH_4	161.5
エタン(ethane)	C_2H_6	89.0
プロパン(propane)	C_3H_8	42.1
ブタン(butane)	C_4H_{10}	0.5
ペンタン(pentane)	C_5H_{12}	36.1
ヘキサン(hexane)	C_6H_{14}	68.7
ヘプタン(heptane)	C_7H_{16}	98.4
オクタン(octane)	C_8H_{18}	125.7
ノナン(nonane)	C_9H_{20}	150.8
デカン(decane)	$C_{10}H_{22}$	174.1

【ハロゲン】

ハロゲン族の単体

名称	分子式	状態	色	融点(℃)	沸点(℃)
弗素	F_2	気体	淡黄	219.6	188.1
塩素	Cl_2	気体	黄緑	101.0	34.1
臭素	Br_2	液体	赤褐	−7.2	58.8
沃素	I_2	固体	黒紫	113.5	184.4

【藩学】

主な藩学

名称	藩主	所在地	創設年代	旧称・改称
稽古館(けいこかん)	津軽	弘前	1796	
作人館(さくじんかん)	南部	盛岡	1636	稽古所・明義堂
養賢堂(ようけんどう)	伊達	仙台	1736	学問所・明倫館
日新館(にっしんかん)	松平	会津	1678	
明徳館(めいとくかん)	佐竹	秋田	1789	明道館
興譲館(こうじょうかん)	上杉	米沢	1697	学校
道学堂(どうがくどう)	溝口	新発田	1772	
文武学校(ぶんぶがっこう)	立田	松代	1855	稽古所・学問所
弘道館(こうどうかん)	徳川	水戸	1841	
明倫堂(めいりんどう)	徳川	名古屋	1718	学問所
明倫堂(めいりんどう)	前田	金沢	1792	
成徳書院(せいとくしょいん)	池田	鳥取	1799	
弘道館(こうどうかん)	井伊	彦根	1799	稽古館
立教館(りっきょうかん)	松平	白河・奏名	1791	学問所
学問館(がくもんかん)	徳川	和歌山	1713	講釈所
花畠教場(はなはたきょうじょう)	池田	岡山	1641	閑谷黌・学校
誠之館(せいしかん)	阿部	福山	1786	弘道館
修道館(しゅうどうかん)	浅野	広島	1782	稽古場歌・学問所
明教館(めいきょうかん)	松平	松江	1758	文明館・文武館
明倫館(めいりんかん)	毛利	萩	1719	
教授館(きょうじゅかん)	山内	高知	1760	教授場・致道館
明倫館(めいりんかん)	伊達	宇和島	1748	内徳館・厩教館
修猷館(しゅうゆうかん)	黒田	福岡	1784	
伝習館(でんしゅうかん)	立花	柳川	1821	
弘道館(こうどうかん)	鍋島	佐賀	1781	
時習館(じしゅうかん)	細川	熊本	1755	
造士館(ぞうしかん)	島津	鹿児島	1773	太学校

【舞曲】

舞曲(欧米の主な舞曲)

流行した時代	名称	拍子	始まった国	流行した時代	名称	拍子	始まった国
16〜17世紀	パヴァーヌ pavane	4/4	イタリア	17〜18世紀	メヌエット menuet	3/4	フランス
	ガイヤルド gaillarde	3/2	イタリア		マズルカ mazurka	3/4	ポーランド
	アルマンド allemande	4/4	ドイツ		ポロネーズ polonaise	3/4	ポーランド
	シャコンヌ chaconne	3/4	スペイン		ポルカ polka	2/4	チェコ
	パッサカリア passacaglia	3/4	スペイン		ボレロ bolero	3/4	スペイン
	クーラント courante	3/2	フランス・イタリア		ハバネラ habanera	2/4	キューバ
	サラバンド saraband	3/4	スペイン		ギャロップ galop	2/4	ドイツ
	ジーグ gigue	6/8	イギリス	19〜20世紀	ワルツ waltz	3/4	オーストリア
	ブーレ bourrée	2	フランス	20世紀	チャルダシュ czardas	2/4	ハンガリー
	ガヴォット gavotte	4/4	フランス		タンゴ tango	2/4	アルゼンチン

【坂東三十三所】

坂東三十三所

都県名	霊場名	都県名	霊場名
神奈川県	1 杉本寺	栃木県	18 中禅寺
	2 岩殿寺		19 大谷寺
	3 安養院		20 西明寺
鎌倉	4 長谷寺	茨城県	21 日braces寺
	5 極楽寺		22 佐竹寺
厚木	6 長谷寺		23 観世音寺
	7 光明寺		24 笠止寺
	8 星谷寺		25 大御堂
埼玉県	9 慈光寺		26 清滝寺
	10 正法寺	千葉県	27 円福寺
	11 安楽寺		28 竜正院
	12 蓮慶寺		29 千葉寺
東京都	13 浅草寺		30 高蔵寺
神奈川県	14 弘明寺		31 笠森寺
鎌倉県	15 長谷寺		32 清水寺
	16 水沢寺		33 那古寺
栃木県	17 満願寺		

【病原体】

主な病原体

	性質	例
ウイルス	宿主細胞内でのみ増殖、化学療法剤効かない	インフルエンザウイルス、ポリオウイルス、日本脳炎ウイルス、狂犬病ウイルス、ラッサ熱ウイルスなど
クラミジア	宿主細胞内でのみ増殖	トラコーマクラミジア、オウム病クラミジアなど
マイコプラズマ	細胞壁がない、最小の自己増殖性体	異型肺炎マイコプラズマ、随意マイコプラズマなど
細菌	細胞壁をもち、自己増殖に増殖	グラム陽性菌、抗酸菌、グラム陰性菌、赤痢菌、大腸菌、腸管出血性大腸菌、ボツリヌス菌、結核菌など
スピロヘータ	可生	梅毒トレポネーマ、レプトスピラなど
リケッチア	宿主細胞内でのみ増殖	ツツガムシ病リケッチア、発疹チフス・ロッキアなど
雪蔵	雪氷室内に増殖	ランダ、クヨン・ニッカム、白癬菌など
星生動物(原虫)	宿主に寄生	マラリア原虫、トリパノソーマ、トキソプラズマ
寄生虫	可生	回虫、二寄虫、条虫、住血吸虫、ジストマなど

【フロン】

フロン

名称	分子式	沸点(℃)
F 11	$CFCl_3$	23.8
F 12	CF_2Cl_2	−29.8
F 22	CHF_2Cl	−40.8
F 113	$C_2F_3Cl_3$	47.6
F 114	$C_2F_4Cl_2$	3.8
F 115	C_2F_5Cl	−39.1

【分国法】

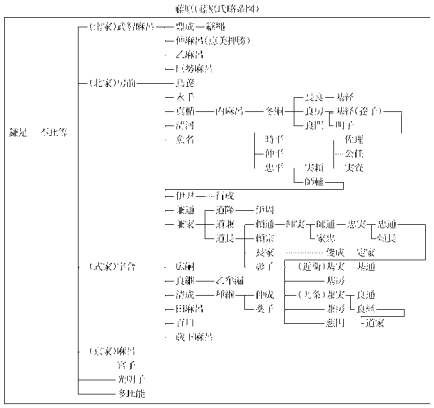
分国法

名称	別名	条文数	制定年代
朝倉孝景条々	朝倉敏景十七箇条	17	1471〜81
大内氏掟書	大内家壁書	181	1438〜1529
相良氏法度		41	1493〜1555
今川仮名目録		33	1526
同 追加		21	1553
塵芥集		171	1536
甲州法度	甲斐法光之次第	26*	1547
	信玄家法		
結城氏新法度		106	1566
新加制式		32	1568〜70頃
六角氏式目	義治式目	67	1567
長宗我部氏掟書	長宗我部元親百箇条	100	1597頃

*のち55ヵ条に増補

【藤原】

藤原(藤原氏略系図)



【仏像】

主な仏像の種類

如来部	釈迦如来、薬師如来、阿弥陀如来、毘盧遮那如来、大日如来、五智如来
菩薩部	弥勒菩薩、観(観音)音菩薩(聖観音・如意輪観音・十一面観音・千手観音・不空羂索観音・馬頭観音・准胝観音など)、勢至菩薩、日光菩薩、月光菩薩、文殊菩薩、普賢菩薩、普賢延命菩薩、虚空蔵菩薩、五大虚空蔵菩薩、地蔵菩薩、弥勒菩薩、薬王菩薩、薬上菩薩、観音菩薩
明王部	五大明王(不動明王・降三世明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王)、愛染明王、孔雀明王、大元帥明王、烏枢沙摩明王
天　部	四天王(持国天・増長天・広目天・多聞天=毘沙門天)、梵天、帝釈天、吉祥天、弁財天、大黒天、鉄宮天、歓喜天、摩利支天、十二天、鬼子母神、八部衆、十二神将
その他	十六羅漢、鍾馗、布袋、大師など

【変体仮名】

変体仮名

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ
安	以	宇	衣	於	加	幾	久	計	己
阿	伊	羽	江	乎	可	起	九	介	古
愛	意	卯	恵	遠	賀	支	具	家	故
悪	井	烏	依	奥	閑	木	区	希	呼
亜	異	有	叡	押	香	城	供	計	虎

さ	し	す	せ	そ	た	ち	つ	て	と
左	之	寸	世	曽	太	知	川	天	止
佐	志	須	勢	楚	多	千	津	帝	登
散	師	洲	瀬	所	堂	地	都	弖	刀
作	子	春	是	序	当	智	徒	亭	土
三	寺	数	世	楚	田	治	通	底	斗

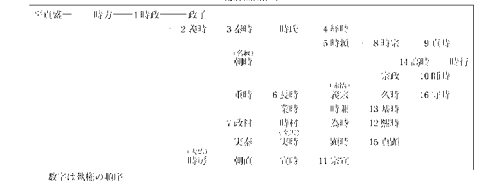
な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ
奈	二	奴	祢	乃	波	比	不	部	保
那	仁	怒	年	能	八	非	布	辺	本
難	丹	農	禰	野	半	飛	婦	遍	堡
南	日	努	根	之	破	悲	府	倍	穂
楽	耳	濃	寧	廼	盤	氷	敷	逸	母

ま	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り
末	美	武	女	毛	也	由	与	良	利
万	三	牟	免	母	夜	遊	余	羅	里
満	見	無	馬	茂	野	湯	用	楽	理
麻	身	宗	売	望	矢	柚	欲	螺	梨
毎	水	牟	面	文	屋	木	与	礼	流

る	れ	ろ	わ	ゐ	ゑ	を	ん
留	礼	呂	和	為	恵	遠	无
流	連	楼	王	井	江	乎	武
類	列	良	倭	猪	衣	越	牟
盧	怜	郎	輪	伊	依	呼	无
累	礼	路	話	移	会	袁	无

【北条】

北条(略系図)



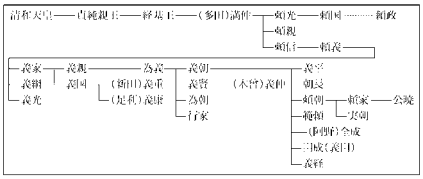
【ボクシング】

ボクシングの階級と体重

アマ 階級	アマ 体重(kg)	プロ 階級	プロ 体重(ポンド)
ライト・フライ	48以下	ストロー	105(約47.6 kg)以下
フライ	〜51以下	ジュニア・フライ	〜108(約48.9 kg)以下
バンタム	〜54以下	フライ	〜112(約50.8 kg)以下
フェザー	〜57以下	ジュニア・バンタム	〜115(約52.1 kg)以下
ライト	〜60以下	バンタム	〜118(約53.5 kg)以下
ライト・ウェルター	〜63.5以下	ジュニア・フェザー	〜122(約55.3 kg)以下
ウェルター	〜67以下	フェザー	〜126(約57.1 kg)以下
ライト・ミドル	〜71以下	ジュニア・ライト	〜130(約58.9 kg)以下
ミドル	〜75以下	ライト	〜135(約61.2 kg)以下
ライト・ヘビー	〜81以下	ジュニア・ウェルター	〜140(約63.5 kg)以下
ヘビー	〜91以下	ウェルター	〜147(約66.6 kg)以下
スーパー・ヘビー	91超過	ジュニア・ミドル	〜154(約69.8 kg)以下
ジュニアにはモスキート級(48 kg以下)がある。		ミドル	〜160(約72.5 kg)以下
		ライト・ヘビー	〜175(約79.3 kg)以下
		ジュニア・ヘビー	〜190(約86.1 kg)以下
		ヘビー	190超過

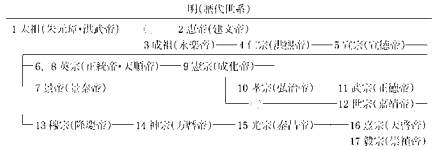
【源】

源(清和源氏略系図)



【明】

明(皇代略系)



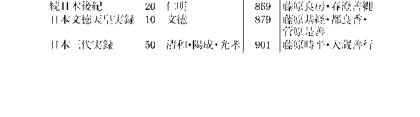
【室町幕府】

室町幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	足利尊氏	足利貞氏	三浦(上杉)重顕の娘	1338～1358	1358
2	足利義詮	足利尊氏	北条(赤橋)久時の娘登子	1358～1367	1367
3	足利義満	足利義詮	斉藤(紀)良子	1368～1394	1408
4	足利義持	足利義満	安芸武田信賢の娘康子	1394～1423	1428
5	足利義量	足利義持	日野資国の娘栄子	1423～1425	1425
6	足利義教	足利義満	安芸武田信賢の娘康子	1429～1441	1441
7	足利義勝	足利義教	日野重光の娘重子	1442～1443	1443
8	足利義政	足利義教	日野重光の娘重子	1449～1473	1490
9	足利義尚	足利義政	日野勝光の養子	1473～1489	1489
10	足利義稙	足利義視	日野重政の娘(富子の妹)	1490～1493 1508～1521	1523
11	足利義澄	足利政知	武者小路隆光の娘	1491～1508	1511
12	足利義晴	足利義澄	阿子	1521～1546	1550
13	足利義輝	足利義晴	近衛尚通の娘	1546～1565	1565
14	足利義栄	足利義維	大内介の娘	1568	1568
15	足利義昭	足利義晴	近衛尚通の娘	1568～1573	1597

【モンゴル帝国】

モンゴル帝国(略系図)



数字は大汗の代数

【命数法】

命数法

大数	十、百、千、万、億、兆、京(けい)、垓(がい)、秭(じょ)、穣(じょう)、溝(こう)、澗(かん)、正(せい)、載(さい)、極、恒河沙(ごうがしゃ)、阿僧祇(あそうぎ)、那由他(なゆた)、不可思議、無量大数
小数	分、厘、毛(一毛)、糸、忽(こつ)、微、繊、沙(しゃ)、塵、埃(あい)、渺(びょう)、漠、模糊(もこ)、逡巡(しゅんじゅん)、須臾(しゅゆ)、瞬息、弾指、刹那、六徳、虚空、清浄

【養老律令】

養老令の編名

1 官位令(かんいりょう)	16 宮衛令(くえりょう・くえいりょう)
2 職員令(しきいんりょう)	17 軍防令(ぐんぼうりょう)
3 後宮職員令(ごぐうしきいんりょう・こうきゅうしきいんりょう)	18 儀制令(ぎせいりょう)
4 東宮職員令(とうぐうしきいんりょう)	19 衣服令(えふくりょう・いふくりょう)
5 家令職員令(けりょうしきいんりょう・かれいしきいんりょう)	20 宮衛令(きゅうえりょう・きゅうえいりょう)
6 神祇令(じんぎりょう)	21 公式令(くうしきりょう・こうしきりょう)
7 僧尼令(そうにりょう)	22 倉庫令(そうこりょう)
8 戸令(こりょう)	23 厩牧令(くまきりょう・きゅうぼくりょう)
9 田令(でんりょう)	24 医疾令(いしつりょう・いしっりょう)
10 賦役令(ふやくりょう・ふえきりょう)	25 仮寧令(かにょうりょう)
11 学令(がくりょう)	26 喪葬令(そうそうりょう)
12 選叙令(せんじょりょう)	27 関市令(せきしりょう)
13 継嗣令(けいしりょう)	28 捕亡令(ほもうりょう)
14 考課令(こうかりょう)	29 獄令(ごくりょう)
15 禄令(ろくりょう)	30 雑令(ぞうりょう)

【紋所】

紋所

分類	名称
模様・文字	輪(二つ輪)・唐花・亀甲(亀甲に花)・七宝・蛇の目・菱(二つ菱・三盛菱・花菱・松皮菱・割り菱・武田菱・大内菱)・巴(右巴・左巴・一つ巴・二つ巴・三つ巴)・沢瀉(丸に三右巴)・月輪(一つ月輪・二つ月輪・三つ月輪)・木瓜(丸に木瓜・竜木瓜・蔓木瓜)・目結(四目結)・輪(金輪・輪違い)・有文字・一文字・十文字・井の字・大自形
建築・器具	庵・鐙・井桁・井筒(重井筒・角立井筒・半井筒)・有栖・糸巻・現(げん)(二本団扇)・輪(二つ輪・目の丸輪・輪潰)・檜垣・笠(丸に笠・柳生笠・三蓋笠)・傘(二本傘)・轡・鐙・杏葉(ぎょうよう)・剣抜・くつわ・車(源氏車・風車)・鞠・五徳・琴柱(ことじ)・鋲・鏡(六連鏡・大菱重畳)・槌・扇・羽根・分銅・俵・的・弾(銃弾字)・矢(矢中)・輪鼓(りんご)
植物	葉(笹葉・立葉・唐草・蔓草)・総(あおき)・麻(麻の葉)・銀杏・橘(橘の丸・花を橘)・梅(梅鉢・裏梅)・沢瀉(おもだか)(抱き沢瀉・違い沢瀉)・つた・竹(抱き竹・違い竹・二つ竹・三重竹)・椎(椎の葉)・かたばみ(草かたばみ・剣かたばみ)・桔梗(ききょう)(和桔梗・桔梗剣し)・菊(菊花・菊一文字・二つ菊・菊菱・菊水・杏葉菊・瓜菊)・桐(五三桐・五七桐・大内桐・太閤桐)・くるみ・河骨(こうほね)・桜(笹桜)・大根・竹(竹の丸・竹に雀)・笹(おかめ笹・三枚笹・丸に九枚笹・根笹・雪笹・七枝笹・仙台笹)・松葉(十六の葉)(一本杉・番ば杉・杉巴)・薄(すすき)(薄の丸)・橘(丸に橘・四つ橘)・丁子・霰(霰降・霰酒)・錨(宝珠錨・碇酒)・なずな(ぺんぺん草)・なでしこ・ひいらぎ・藤(七引藤・下り藤・藤の丸)・葡萄・牡丹(近衛牡丹・唐花牡丹・獅子牡丹・唐葉牡丹)・松(二つ松・稚松・三蓋松・松葉・松笠)・若葉(逸き若葉)・桃・竜胆(笹竜胆)・餅(黒餅)
動物	鶴亀(かめ)・兎(花兎)・馬(駒引馬)・雁(二つ雁金・結び雁金・雁金菱)・雀(雀の丸・ふくら雀)・蝶(蝶の羽)・鼠(鼠の羽)・鯛(鶴の丸・御鯛)・蝶(馬乗蝶・重蝶)・蜘
天文・気象	日(日の丸)・月(三日月)・星(二つ星・六曜・九曜)・稲妻(稲妻菱)・雲・雪(雪輪)・波

【ヤードポンド法】

長さ

1インチ	2.54 cm
1フィート	12インチ 30.48 cm
1ヤード	3フィート 91.44 cm
1マイル	1,760ヤード 1.609 km

面積

1エーカー	4,047 m²

体積

1ガロン(英)	4.546 ℓ
1ガロン(米)	3.785 ℓ

質量

1オンス	28.35 g
1ポンド	16オンス 453.6 g
1トン(英)	2,240ポンド 1.016 t
1トン(米)	2,000ポンド 0.9072 t

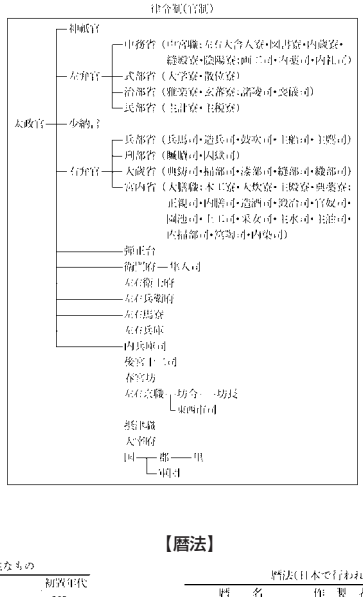
【六国史】

六国史

書名	巻数	取扱歴代	完成年	主な編者
日本書紀	30	神代～持統	720	舎人親王
続日本紀	40	文武～桓武	797	藤原継縄・菅野真道
日本後紀	10	桓武・淳和	840	藤原冬嗣・藤原緒嗣
続日本後紀	20	仁明	869	藤原良房・春澄善縄
日本文徳天皇実録	10	文徳	879	藤原基経・都良香・菅原是善
日本三代実録	50	清和・陽成・光孝	901	藤原時平・大蔵善行

【律令制】

律令制(官制)



【令外官】

令外官の主なもの

官名	初置年代
内大臣(うちのおとど)	669
参議(さんぎ)	702
知太政官事(ちだじょうかんのことをつかさどる)	703
弁官(べんかん)	705
按察使(あぜち)	719
征夷大将軍(せいいたいしょうぐん)	794
勘解由使(かげゆし)	797頃
観察使(かんざつし)	806
蔵人所(くろうどどころ)	810
検非違使(けびいし)	816頃
修理職(しゅりしき)	818

【暦法】

暦法(日本で行われた暦法)

暦名	作製者	施行年
元嘉暦(げんかれき)	何承天(南朝宋)	692(持統天皇6年)
儀鳳暦(ぎほうれき)	李淳風(唐)	697(文武天皇元年)
大衍暦(たいえんれき)	一行(唐)	764(天平宝字8年)
五紀暦(ごきれき)	郭献之(唐)	858(天安2年)
宣明暦(せんみょうれき)	徐昂(唐)	862(貞観4年)
貞享暦(じょうきょうれき)	渋川春海	1685(貞享2年)
宝暦暦(ほうれきれき)	安倉泰邦ほか	1755(宝暦5年)
寛政暦(かんせいれき)	高橋至時・間重富	1798(寛政10年)
天保暦(てんぽうれき)	渋川景佑ほか	1844(弘化元年)
グレゴリオ暦		1873(明治6年)

【ローマ字】

ローマ字

大文字	小文字	名称	大文字	小文字	名称
A	a	エー	N	n	エヌ
B	b	ビー	O	o	オー
C	c	シー	P	p	ピー
D	d	ディー	Q	q	キュー
E	e	イー	R	s	アール
F	f	エフ	S	s	エス
G	g	ジー	T	t	ティー
H	h	エッチ	U	u	ユー
I	i	アイ	V	v	ヴィー
J	j	ジェー	W	w	ダブリュー
K	k	ケー	X	x	エックス
L	l	エル	Y	y	ワイ
M	m	エム	Z	z	ゼット

【ローマ数字】

ローマ数字

算用数字	ローマ数字
1	Ⅰ
2	Ⅱ
3	Ⅲ
4	Ⅳ
5	Ⅴ
6	Ⅵ
7	Ⅶ
8	Ⅷ
9	Ⅸ
10	Ⅹ
50	Ⅼ
100	Ⅽ
500	Ⅾ
1000	Ⅿ

【ロシア文字】

ロシア文字

大文字	小文字	名称	大文字	小文字	名称
А	а	ア	Р	р	エル
Б	б	ベー	С	с	エス
В	в	ヴェー	Т	т	テー
Г	г	ゲー	У	у	ウー
Д	д	デー	Ф	ф	エフ
Е	е	イェー	Х	х	ハー
Ё	ё	ヨー	Ц	ц	ツェー
Ж	ж	ジェー	Ч	ч	チェー
З	з	ゼー	Ш	ш	シャー
И	и	イー	Щ	щ	シチェー
Й	й	イークラートコエ	Ъ	ъ	硬音符
К	к	カー	Ы	ы	ウイ
Л	л	エル	Ь	ь	軟音符
М	м	エム	Э	э	エー
Н	н	エヌ	Ю	ю	ユー
О	о	オー	Я	я	ヤー
П	п	ペー			

【渡り鳥】

日本列島の主な渡り鳥

夏鳥(夏、日本に来て繁殖)

鳥名	越冬地
ホトトギス	・東南アジア
カッコウ	・東南アジア
コサメ	・東南アジア
ツッカケフウ	・東南アジア
アカショウビン	・東南アジア
ツバメ	・東南アジア
イワツバメ	・東南アジア
コシアカツバメ	・東南アジア
キビタキ	・東南アジア
ノビタキ	・東南アジア
センダイムシクイ	・東南アジア
クロツグミ	・東南アジア
オオジシギ	・東南アジア
オオジシギ	・オーストラリア内東部
コアジサシ	・ニューギニア・オーストラリア
ホオアカツバメ(ヒメアマツバメ)	・フィリピン諸島・オーストラリア北部

冬鳥(冬、日本に来て越冬)

鳥名	繁殖地
オハグロ	・ロシア沿海州アムール地方
マガン	・ロシア沿海州アムール流方
オオハクチョウ	・シベリア東部
コハクチョウ	・シベリア北極圏
マガモ	・シベリア北極圏
オナガガモ	・シベリア北東部
ヒドリガモ	・シベリア
ツクシガモ	・シベリア・タイの雪
アカハラ	・シベリア・タイの雪
シノリガモ	・シベリア東部・ロシア沿海州
ビンジュウ	・ロシア沿海州アムール地方
ホシハジロ	・シベリア・アジアから北極圏
アビ	・シベリア北極圏
ウミウ	・シベリア東部・カムチャツカ
ヒグマカモメ	・シベリア北部

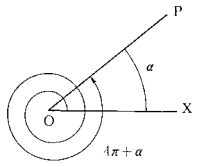
旅鳥(春の渡り、日本を通過)

鳥名	越冬地	繁殖地
アカエリヒレアシシギ	フィリピン・ニューギニア	・シベリア北極圏
チュウシャクシギ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア東部
キョウジョシギ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア北極圏
キアシシギ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア東部
オオソリハシシギ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア北極圏
エリマキシギ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア北極圏
ハマシギ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア北極圏
ダイゼン	東南アジア・オーストラリア	・シベリア北極圏
ムナグロ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア・アラスカ北極圏
メダイチドリ	東南アジア・オーストラリア	・シベリア・カムチャツカ
ミヤコドリ	オーストラリア・ニューギニア・ニュージーランド南部	・シベリア北極圏
アジサシ	オーストラリア・南太平洋諸島	・シベリア東部
ハシボソミズナギドリ	北太平洋北部	・オーストラリア南東部・タスマニア
ユリカモメ	東南アジア	・シベリア南東部

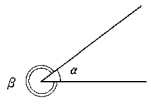
越冬地・繁殖地は、日本列島に関連する範囲について、そのうちの一つを示す。
＊東南アジアは、広義アジア・南アジアのそれぞれを含む。

●図

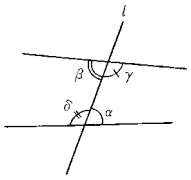
【一般角】



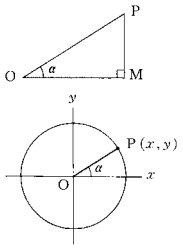
【共役角】



【錯角】

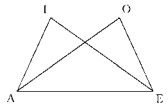


【三角関数】



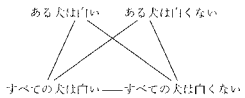
【算木】

【対当関係】



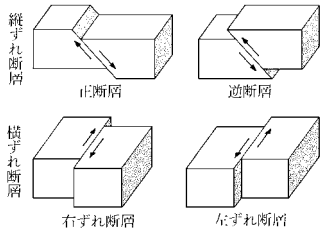
A E：反対対当
I O：小反対対当
A I，E O：大小対当
A O，E I：矛盾対当

対当関係の図式

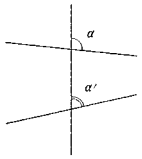


対当関係の例

【断層図】



【同位角】



動詞変化表(クラウン独和辞典)

1. 規則動詞の変化表には，代表的な動詞の人称変化を示した．1から3までは変化の基本型であり，本文では番号表示を省略している．4から12は語幹の音形の違いによって分けてある．さらに，13として分離動詞，14として非分離動詞の例を挙げた(本文での番号表示は省略)．
2. 規則動詞の語幹の型は番号の後ろに示し，注(❀以降)で解説している．
3. 不規則動詞の変化表には個々の動詞の人称変化を示した．
4. 不規則動詞のうち別形のある動詞および規則変化のある動詞には，注(❀以降)で解説している．
5. 敬称形の Sie の人称語尾は，3人称複数の語尾と同じであるので変化表から省略した．

I　規則動詞の人称変化

規則動詞の人称変化の基本型:

不定詞 ——en　　過去基本形 ——te　　過去分詞 ge——t

直説法現在		直説法過去	
ich ——e	wir ——en	ich ——	wir ——n
du ——st	ihr ——t	du ——st	ihr ——t
er ——t	sie ——en	er ——	sie ——n

接続法 I		接続法 II	
ich ——e	wir ——en	ich ——	wir ——n
du ——est	ihr ——et	du ——st	ihr ——t
er ——e	sie ——en	er ——	sie ——n

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

1　基本型: kaufen　買う　　**kaufte**　　**gekauft**

ich	kaufe	wir	kaufen	ich	kaufte	wir	kauften	接 II	kaufe
du	kaufst	ihr	kauft	du	kauftest	ihr	kauftet	du :	kauf[e]!
er	kauft	sie	kaufen	er	kaufte	sie	kauften	ihr :	kauft!

❀口語では1人称単数の語尾 -e が落ちることがある．この場合，原則としてアポストロフィを打つ (Ich wohn' in der Stadt.)．直説法過去と接続法 II は同じ語形になる．命令法・単数の -e は落ちるのがふつうである(ただし，アポストロフィは打たない: kauf!)．命令法・複数は直説法現在と同じ語形になる (kauft!)．過去分詞は語幹に前つづり ge- と語尾 -t を付けてつくる (gekauft)．

2　基本型: 語幹が **-b** または **-g** に終わる動詞 (-ben/-gen)

sagen　言う　　**sagte**　　**gesagt**

ich	sage	wir	sagen	ich	sagte	wir	sagten	接 II	sagte
du	sagst	ihr	sagt	du	sagtest	ihr	sagtet	du :	sag[e]!
er	sagt	sie	sagen	er	sagte	sie	sagten	ihr :	sagt!

❀子音で始まる語尾の前で -b/-g が無声化 (➡発音解説)する．du sagst, er sagt, ihr sagt, 過去基本形 sagte, 過去分詞 gesagt, 命令法・複数 sagt! など．命令法・単数の -e は落ちるのがふつうで，このときやはり無声音になる (sag!)．

3　基本型: 語幹が **-ig** に終わる動詞 (-igen)

einigen　統一する　　**einigte**　　**geeinigt**

ich	einige	wir	einigen	ich	einigte	wir	einigten	接 II	einigte
du	einigst	ihr	einigt	du	einigtest	ihr	einigtet	du :	einige!
er	einigt	sie	einigen	er	einigte	sie	einigten	ihr :	einigt!

❀子音で始まる語尾の前で g が無声の摩擦音 (➡発音解説)になる．du einigst, er einigt, ihr einigt, 過去基本形 einigte, 過去分詞 geeinigt, 命令法・複数 einigt! など．命令法・単数の -e は落ちない．

4　語幹が -t, -d に終わる動詞 (-ten/-den)

reden　話す　　**redete**　　**geredet**

ich	rede	wir	reden	ich	redete	wir	redeten	接 II	redete
du	redest	ihr	redet	du	redetest	ihr	redetet	du :	rede!
er	redet	sie	reden	er	redete	sie	redeten	ihr :	redet!

❀子音で始まる語尾の前に口調上の e が入る．du redest, er redet, ihr redet, 過去基本形 redete, 過去分詞 geredet, 命令法・複数 redet! など．命令法・単数の -e はふつう落ちないが，口語では落ちることがある．その場合，-d は無声化する．

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

5　語幹が子音＋m/n に終わる動詞 (-chnen/-ffnen/-dnen/-tmen/-dmen/-gnen/-cknen/-bnen/-pnen/-mnen など)

rechnen　計算する　　**rechnete**　　**gerechnet**

ich	rechne	wir	rechnen	ich	rechnete	wir	rechneten	接 II	rechnete
du	rechnest	ihr	rechnet	du	rechnetest	ihr	rechnetet	du :	rechne!
er	rechnet	sie	rechnen	er	rechnete	sie	rechneten	ihr :	rechnet!

❀子音で始まる語尾の前に口調上の e が入る．du rechnest, er rechnet, ihr rechnet, 過去基本形 rechnete, 過去分詞 gerechnet, 命令法・複数 rechnet! など．命令法・単数の -e は落ちない．この型の動詞にはほかに，öffnen, regnen, vervollkommnen, atmen, widmen, trocknen, wappnen などがある．ただし，m/n の前の子音が l, r または無音の h の動詞は e を入れない．lernen, qualmen, rühmen など．これらの動詞は1の型に属する．

6　語幹が -sch または **-tsch** に終わる動詞 (-schen/-tschen)

wischen　拭う　　**wischte**　　**gewischt**

ich	wische	wir	wischen	ich	wischte	wir	wischten	接 II	wischte
du	wischst	ihr	wischt	du	wischtest	ihr	wischtet	du :	wisch[e]!
er	wischt	sie	wischen	er	wischte	sie	wischten	ihr :	wischt!

❀原則として1の型の変化をする．ただし，古形あるいは雅語では2人称単数現在で口調上の e が入ることがある (古: du wischest)．口語では語尾 -st の s が落ちることがある (du wischt)．命令法・単数の -e はふつう落ちる．

7　語幹が有声の -s に終わる動詞 (-sen)

reisen　旅行する　　**reiste**　　**gereist**

ich	reise	wir	reisen	ich	reiste	wir	reisten	接 II	reiste
du	reist	ihr	reist	du	reistest	ihr	reistet	du :	reise!
er	reist	sie	reisen	er	reiste	sie	reisten	ihr :	reist!

❀2人称単数の語尾 -st の s が落ちて -t となる (du reist)．du reisest となるのは古形．語幹の -s は無声化する．過去基本形 reiste, 過去分詞 gereist, 命令法・複数 reist! など．命令法・単数の -e は落ちない．ただし，無声の -s で終わる動詞は8と9の型を参照．

8　語幹が -ss に終わる動詞 (-ssen)

fassen　つかむ　　**fasste**　　**gefasst**

ich	fasse	wir	fassen	ich	fasste	wir	fassten	接 II	fasste
du	fasst	ihr	fasst	du	fasstest	ihr	fasstet	du :	fass!
er	fasst	sie	fassen	er	fasste	sie	fassten	ihr :	fasst!

❀2人称単数の語尾 -st の s が落ちて -t となる (du fasst)．ただし従来の正書法では，子音で始まる語尾の前および語末に ss がくるときは ß となる．du faßt, er faßt, ihr faßt, 過去基本形 faßte, 過去分詞 gefaßt, 命令法・単数 faß! この型の動詞には，hassen, küssen, missen, passen などがある．

9　語幹が -ß, -z, -tz, -ts, -chs, -cks, -ks, -x -ps, -bs に終わる動詞 (-ßen/-zen/-tzen/-tsen/-chsen/-cksen/-ksen/-xen)

setzen　置く　　**setzte**　　**gesetzt**

ich	setze	wir	setzen	ich	setzte	wir	setzten	接 II	setzte
du	setzt	ihr	setzt	du	setztest	ihr	setztet	du :	setz[e]!
er	setzt	sie	setzen	er	setzte	sie	setzten	ihr :	setzt!

❀2人称単数の語尾 -st の s が落ちて -t となる (du setzt)．この型の動詞には，grüßen, feixen, hetzen, mixen, duzen などがある．

10　語幹が -er に終わる動詞 (-ern)

ändern　変える　　**änderte**　　**geändert**

ich	ändere	wir	ändern	ich	änderte	wir	änderten	接 II	änderte
du	änderst	ihr	ändert	du	ändertest	ihr	ändertet	du :	änd[e]re!
er	ändert	sie	ändern	er	änderte	sie	änderten	ihr :	ändert!

❀不定詞の語尾は -n．1人称単数現在は ändere が一般的だが，語幹の e の落ちた ändre もある．1・3人称・複数の人称語尾は -n．命令法・単数は ändere!/ändre! の両形がある．

11　語幹が -el に終わる動詞 (-eln)

sammeln　集める　　**sammelte**　　**gesammelt**

ich	sammle	wir	sammeln	ich	sammelte	wir	sammelten	接 II	sammelte
du	sammelst	ihr	sammelt	du	sammeltest	ihr	sammeltet	du :	samm[e]le!
er	sammelt	sie	sammeln	er	sammelte	sie	sammelten	ihr :	sammelt!

❀不定詞の語尾は -n．1人称単数現在は語幹の e が落ちる (sammle)．1・3人称・複数の人称語尾は -n．命令法・単数は sammle! がふつうだが sammele! もある．

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

12 -ieren 型の動詞

studieren 大学で学ぶ　**studierte**　**studiert**

ich	studiere	wir	studieren	ich studierte	wir studierten	接 II studierte
du	studierst	ihr	studiert	du studiertest	ihr studiertet	du : studier[e]!
er	studiert	sie	studieren	er studierte	sie studierten	ihr : studiert!

❀派生語尾 -ier(en) による派生動詞．長母音 ie にアクセントがある．人称変化は 1 の型．ただし，過去分詞は ge- を付けない．命令法・単数の -e は落ちることがある．addieren, negieren, probieren, regieren など，外来語由来のものが多い．

13 分離動詞の規則動詞

abholen 取りに行く　**holte ab**　**abgeholt**

ich	hole ab	wir	holen ab	ich holte ab	wir holten ab	接 II holte ab
du	holst ab	ihr	holt ab	du holtest ab	ihr holtet ab	du : hol ab!
er	holt ab	sie	holen ab	er holte ab	sie holten ab	ihr : holt ab!

❀主文形式の文では分離の前綴りが分離して文の末尾にくる．副文では文末で一語に綴る．過去分詞は ge- を前綴りと動詞の本体に挟んで一語に綴る．ただし，人称変化は語幹の末尾音によって 1 から 12 の型になる．

14 非分離動詞の規則動詞

verkaufen 売る　**verkaufte**　**verkauft**

ich	verkaufe	wir	verkaufen	ich verkaufte	wir verkauften	接 II verkaufte
du	verkaufst	ihr	verkauft	du verkauftest	ihr verkauftet	du : verkauf[e]!
er	verkauft	sie	verkaufen	er verkaufte	sie verkauften	ihr : verkauft!

❀非分離の前綴り be-, ent-, er-, ge-, miss-, ver-, zer- をもつ動詞．過去分詞は ge を付けない．ただし，人称変化は語幹の末尾音によって 1 から 12 の型になる．分離・非分離の前綴りをもつ非分離動詞 (übersetzen, unternehmen など) も同様．また，非分離動詞ではないが語幹の末尾音節にアクセントがある frohlocken, prophezeien, schmarotzen などもこの型に属する(過去分詞: frohlockt など)．

II　不規則動詞の人称変化

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

21 backen (パンを)焼く　**backte**　**gebacken**

ich	backe	wir	backen	ich backte	wir backten	接 II backte
du	bäckst	ihr	backt	du backtest	ihr backtet	du : back!
er	bäckt	sie	backen	er backte	sie backten	ihr : backt!

❀現在 2･3 人称単数に backst, backt，過去基本形に古語として buk，接続法 II に古語として büke の別形がある．ただし，「貼りつける」の意味では規則変化．

22 befehlen 命ずる　**befahl**　**befohlen**

ich	befehle	wir	befehlen	ich befahl	wir befahlen	接 II beföhle
du	befiehlst	ihr	befehlt	du befahlst	ihr befahlt	du : befiehl!
er	befiehlt	sie	befehlen	er befahl	sie befahlen	ihr : befehlt!

❀接続法 II に befähle の別形がある．

23 beginnen 始める　**begann**　**begonnen**

ich	beginne	wir	beginnen	ich begann	wir begannen	接 II begänne
du	beginnst	ihr	beginnt	du begannst	ihr begannt	du : beginn[e]!
er	beginnt	sie	beginnen	er begann	sie begannen	ihr : beginnt!

❀接続法 II に begönne の別形がある．

24 beißen かむ　**biss**　**gebissen**

ich	beiße	wir	beißen	ich biss	wir bissen	接 II bisse
du	beißt	ihr	beißt	du bissest	ihr bisst	du : beiß!
er	beißt	sie	beißen	er biss	sie bissen	ihr : beißt!

25 bergen 隠す　**barg**　**geborgen**

ich	berge	wir	bergen	ich barg	wir bargen	接 II bärge
du	birgst	ihr	bergt	du bargst	ihr bargt	du : birg!
er	birgt	sie	bergen	er barg	sie bargen	ihr : bergt!

26 bersten 割れる　**barst**　**geborsten**

ich	berste	wir	bersten	ich barst	wir barsten	接 II bärste
du	birst	ihr	berstet	du barstest	ihr barstet	du : birst!
er	birst	sie	bersten	er barst	sie barsten	ihr : berstet!

❀現在 2･3 人称単数に古語として berstest, berstet，過去基本形に古語として borst, berstete の別形がある．

27 bewegen 説得する　**bewog**　**bewogen**

ich	bewege	wir	bewegen	ich bewog	wir bewogen	接 II bewöge
du	bewegst	ihr	bewegt	du bewogst	ihr bewogt	du : beweg[e]!
er	bewegt	sie	bewegen	er bewog	sie bewogen	ihr : bewegt!

❀「動かす」の意味では規則変化．

28 biegen 曲げる　**bog**　**gebogen**

ich	biege	wir	biegen	ich bog	wir bogen	接 II böge
du	biegst	ihr	biegt	du bogst	ihr bogt	du : bieg!
er	biegt	sie	biegen	er bog	sie bogen	ihr : biegt!

29 bieten 提供する　**bot**　**geboten**

ich	biete	wir	bieten	ich bot	wir boten	接 II böte
du	bietest	ihr	bietet	du bot[e]st	ihr botet	du : biet[e]!
er	bietet	sie	bieten	er bot	sie boten	ihr : bietet!

30 binden 結ぶ　**band**　**gebunden**

ich	binde	wir	binden	ich band	wir banden	接 II bände
du	bindest	ihr	bindet	du band[e]st	ihr bandet	du : bind[e]!
er	bindet	sie	binden	er band	sie banden	ihr : bindet!

31 bitten 頼む　**bat**　**gebeten**

ich	bitte	wir	bitten	ich bat	wir baten	接 II bäte
du	bittest	ihr	bittet	du bat[e]st	ihr batet	du : bitt[e]!
er	bittet	sie	bitten	er bat	sie baten	ihr : bittet!

32 blasen (息を)はく　**blies**　**geblasen**

ich	blase	wir	blasen	ich blies	wir bliesen	接 II bliese
du	bläst	ihr	blast	du blies[es]t	ihr bliest	du : blas!
er	bläst	sie	blasen	er blies	sie bliesen	ihr : blast!

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

33 bleiben とどまる　**blieb**　**geblieben**

ich	bleibe	wir	bleiben	ich blieb	wir blieben	接 II bliebe
du	bleibst	ihr	bleibt	du blieb[e]st	ihr bliebt	du : bleib!
er	bleibt	sie	bleiben	er blieb	sie blieben	ihr : bleibt!

34 bleichen 色があせる　**blich (bleichte)**　**geblichen (gebleicht)**

ich	bleiche	wir	bleichen	ich blich	wir blichen	接 II bliche
du	bleichst	ihr	bleicht	du blichst	ihr blicht	du : bleich[e]!
er	bleicht	sie	bleichen	er blich	sie blichen	ihr : bleicht!

❀今日では規則変化することが多い．他動詞は常に規則変化．

35 braten (肉などを)焼く　**briet**　**gebraten**

ich	brate	wir	braten	ich briet	wir brieten	接 II briete
du	brätst	ihr	bratet	du briet[e]st	ihr brietet	du : brat[e]!
er	brät	sie	braten	er briet	sie brieten	ihr : bratet!

36 brechen 折る　**brach**　**gebrochen**

ich	breche	wir	brechen	ich brach	wir brachen	接 II bräche
du	brichst	ihr	brecht	du brachst	ihr bracht	du : brich!
er	bricht	sie	brechen	er brach	sie brachen	ihr : brecht!

37 brennen 燃える　**brannte**　**gebrannt**

ich	brenne	wir	brennen	ich brannte	wir brannten	接 II brennte
du	brennst	ihr	brennt	du branntest	ihr branntet	du : brenn[e]!
er	brennt	sie	brennen	er brannte	sie brannten	ihr : brennt!

38 bringen 持ってくる　**brachte**　**gebracht**

ich	bringe	wir	bringen	ich brachte	wir brachten	接 II brächte
du	bringst	ihr	bringt	du brachtest	ihr brachtet	du : bring!
er	bringt	sie	bringen	er brachte	sie brachten	ihr : bringt!

39 denken 考える　**dachte**　**gedacht**

ich	denke	wir	denken	ich dachte	wir dachten	接 II dächte
du	denkst	ihr	denkt	du dachtest	ihr dachtet	du : denk!
er	denkt	sie	denken	er dachte	sie dachten	ihr : denkt!

40 dingen 雇う　**dingte**　**gedungen**

ich	dinge	wir	dingen	ich dingte	wir dingten	接 II dingte
du	dingst	ihr	dingt	du dingtest	ihr dingtet	du : ding!
er	dingt	sie	dingen	er dingte	sie dingten	ihr : dingt!

❀過去基本形にまれに dang, 過去分詞にまれに gedingt, 接続法 II にまれに dänge の別形がある．

41 dreschen 脱穀する　**drosch**　**gedroschen**

ich	dresche	wir	dreschen	ich drosch	wir droschen	接 II drösche
du	drisch[e]st	ihr	drescht	du droschst	ihr droscht	du : drisch!
er	drischt	sie	dreschen	er drosch	sie droschen	ihr : drescht!

❀過去基本形に古語として drasch, 接続法 II に古語として dräsche の別形がある．

42 dringen 突き進む　**drang**　**gedrungen**

ich	dringe	wir	dringen	ich drang	wir drangen	接 II dränge
du	dringst	ihr	dringt	du drangst	ihr drangt	du : dring[e]!
er	dringt	sie	dringen	er drang	sie drangen	ihr : dringt!

43 dürfen …してもよい　**durfte**　**dürfen (gedurft)**

ich	darf	wir	dürfen	ich durfte	wir durften	接 II dürfte
du	darfst	ihr	dürft	du durftest	ihr durftet	du : ——
er	darf	sie	dürfen	er durfte	sie durften	ihr : ——

44 empfangen 受け取る　**empfing**　**empfangen**

ich	empfange	wir	empfangen	ich empfing	wir empfingen	接 II empfinge
du	empfängst	ihr	empfangt	du empfingst	ihr empfingt	du : empfang!
er	empfängt	sie	empfangen	er empfing	sie empfingen	ihr : empfangt!

45 empfehlen 推薦する　**empfahl**　**empfohlen**

ich	empfehle	wir	empfehlen	ich empfahl	wir empfahlen	接 II empföhle
du	empfiehlst	ihr	empfehlt	du empfahlst	ihr empfahlt	du : empfiehl!
er	empfiehlt	sie	empfehlen	er empfahl	sie empfahlen	ihr : empfehlt!

❀接続法 II に empfähle の別形がある．

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

46 empfinden 感じる　**empfand**　**empfunden**

ich	empfinde	wir	empfinden	ich empfand	wir empfanden	接 II empfände
du	empfindest	ihr	empfindet	du empfand[e]st	ihr empfandet	du : empfind[e]!
er	empfindet	sie	empfinden	er empfand	sie empfanden	ihr : empfindet!

47 erkiesen 選ぶ　**erkor**　**erkoren**

ich	erkiese	wir	erkiesen	ich erkor	wir erkoren	接 II erköre
du	erkies[es]t	ihr	erkiest	du erkorst	ihr erkort	du : erkies[e]!
er	erkiest	sie	erkiesen	er erkor	sie erkoren	ihr : erkiest!

❀まれに規則変化．

48 essen 食べる　**aß**　**gegessen**

ich	esse	wir	essen	ich aß	wir aßen	接 II äße
du	isst	ihr	esst	du aßest	ihr aßt	du : iss!
er	isst	sie	essen	er aß	sie aßen	ihr : esst!

49 fahren (乗り物で)行く　**fuhr**　**gefahren**

ich	fahre	wir	fahren	ich fuhr	wir fuhren	接 II führe
du	fährst	ihr	fahrt	du fuhrst	ihr fuhrt	du : fahr!
er	fährt	sie	fahren	er fuhr	sie fuhren	ihr : fahrt!

50 fallen 落ちる　**fiel**　**gefallen**

ich	falle	wir	fallen	ich fiel	wir fielen	接 II fiele
du	fällst	ihr	fallt	du fielst	ihr fielt	du : fall!
er	fällt	sie	fallen	er fiel	sie fielen	ihr : fallt!

51 fangen 捕える　**fing**　**gefangen**

ich	fange	wir	fangen	ich fing	wir fingen	接 II finge
du	fängst	ihr	fangt	du fingst	ihr fingt	du : fang!
er	fängt	sie	fangen	er fing	sie fingen	ihr : fangt!

52 fechten 戦う　**focht**　**gefochten**

ich	fechte	wir	fechten	ich focht	wir fochten	接 II föchte
du	fichtst	ihr	fechtet	du fochtest	ihr fochtet	du : ficht!
er	ficht	sie	fechten	er focht	sie fochten	ihr : fechtet!

53 finden 見つける　**fand**　**gefunden**

ich	finde	wir	finden	ich fand	wir fanden	接 II fände
du	findest	ihr	findet	du fand[e]st	ihr fandet	du : find[e]!
er	findet	sie	finden	er fand	sie fanden	ihr : findet!

54 flechten 編む　**flocht**　**geflochten**

ich	flechte	wir	flechten	ich flocht	wir flochten	接 II flöchte
du	flichtst	ihr	flechtet	du flochtest	ihr flochtet	du : flicht!
er	flicht	sie	flechten	er flocht	sie flochten	ihr : flechtet!

55 fliegen 飛ぶ　**flog**　**geflogen**

ich	fliege	wir	fliegen	ich flog	wir flogen	接 II flöge
du	fliegst	ihr	fliegt	du flogst	ihr flogt	du : flieg!
er	fliegt	sie	fliegen	er flog	sie flogen	ihr : fliegt!

56 fliehen 逃げる　**floh**　**geflohen**

ich	fliehe	wir	fliehen	ich floh	wir flohen	接 II flöhe
du	fliehst	ihr	flieht	du flohst	ihr floht	du : flieh!
er	flieht	sie	fliehen	er floh	sie flohen	ihr : flieht!

57 fließen 流れる　**floss**　**geflossen**

ich	fließe	wir	fließen	ich floss	wir flossen	接 II flösse
du	fließ[es]t	ihr	fließt	du flossest	ihr flosst	du : fließ[e]!
er	fließt	sie	fließen	er floss	sie flossen	ihr : fließt!

58 fressen (動物が)食う　**fraß**　**gefressen**

ich	fresse	wir	fressen	ich fraß	wir fraßen	接 II fräße
du	frisst	ihr	fresst	du fraßest	ihr fraßt	du : friss!
er	frisst	sie	fressen	er fraß	sie fraßen	ihr : fresst!

59 frieren 凍てつく　**fror**　**gefroren**

ich	friere	wir	frieren	ich fror	wir froren	接 II fröre
du	frierst	ihr	friert	du frorst	ihr frort	du : frier[e]!
er	friert	sie	frieren	er fror	sie froren	ihr : friert!

60 gären 発酵する　**gor**　**gegoren**

ich	gäre	wir	gären	ich gor	wir goren	接 II göre
du	gärst	ihr	gärt	du gorst	ihr gort	du : gär[e]!
er	gärt	sie	gären	er gor	sie goren	ihr : gärt!

❀「(感情などが)沸き立つ」などの意味では規則変化．

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法Ⅱ，命令法

61 gebären 産む — **gebar** — **geboren**

ich	gebäre	wir	gebären	ich	gebar	wir	gebaren
du	gebärst	ihr	gebärt	du	gebarst	ihr	gebart
sie	gebärt	sie	gebären	sie	gebar	sie	gebaren

接Ⅱ	gebäre						
du :	gebär[e]!						
ihr :	gebärt!						

❀現在 2･3 人称単数に雅語として gebierst, gebiert, 命令法･単数に gebier! の別形がある.

62 geben 与える — **gab** — **gegeben**

ich	gebe	wir	geben	ich	gab	wir	gaben
du	gibst	ihr	gebt	du	gabst	ihr	gabt
er	gibt	sie	geben	er	gab	sie	gaben

接Ⅱ	gäbe						
du :	gib!						
ihr :	gebt!						

63 gedeihen 成長する — **gedieh** — **gediehen**

ich	gedeihe	wir	gedeihen	ich	gedieh	wir	gediehen
du	gedeihst	ihr	gedeiht	du	gediehst	ihr	gedieht
er	gedeiht	sie	gedeihen	er	gedieh	sie	gediehen

接Ⅱ	gediehe						
du :	gedeih[e]!						
ihr :	gedeiht!						

64 gehen 行く — **ging** — **gegangen**

ich	gehe	wir	gehen	ich	ging	wir	gingen
du	gehst	ihr	geht	du	gingst	ihr	gingt
er	geht	sie	gehen	er	ging	sie	gingen

接Ⅱ	ginge						
du :	geh!						
ihr :	geht!						

65 gelingen 成功する — **gelang** — **gelungen**

—		—		—		—	
—		—		—		—	
er	gelingt	sie	gelingen	er	gelang	sie	gelangen

接Ⅱ	gelänge						
	—						
	—						

66 gelten 相当する — **galt** — **gegolten**

ich	gelte	wir	gelten	ich	galt	wir	galten
du	giltst	ihr	geltet	du	galt[e]st	ihr	galtet
er	gilt	sie	gelten	er	galt	sie	galten

接Ⅱ	gälte, gölte						
du :	gilt!						
ihr :	geltet!						

67 genesen （病気から）回復する — **genas** — **genesen**

ich	genese	wir	genesen	ich	genas	wir	genasen
du	genes[es]t	ihr	genest	du	genasest	ihr	genast
er	genest	sie	genesen	er	genas	sie	genasen

接Ⅱ	genäse						
du :	genes[e]!						
ihr :	genest!						

68 genießen 楽しむ — **genoss** — **genossen**

ich	genieße	wir	genießen	ich	genoss	wir	genossen
du	genießt	ihr	genießt	du	genossest	ihr	genosst
er	genießt	sie	genießen	er	genoss	sie	genossen

接Ⅱ	genösse						
du :	genieß[e]!						
ihr :	genießt!						

69 geschehen 起こる — **geschah** — **geschehen**

—		—		—		—	
—		—		—		—	
es	geschieht	sie	geschehen	es	geschah	sie	geschahen

接Ⅱ	geschähe						
	—						
	—						

70 gewinnen 獲得する — **gewann** — **gewonnen**

ich	gewinne	wir	gewinnen	ich	gewann	wir	gewannen
du	gewinnst	ihr	gewinnt	du	gewannst	ihr	gewannt
er	gewinnt	sie	gewinnen	er	gewann	sie	gewannen

接Ⅱ	gewänne						
du :	gewinn[e]!						
ihr :	gewinnt!						

❀接続法Ⅱに gewönne の別形がある.

71 gießen 注ぐ — **goss** — **gegossen**

ich	gieße	wir	gießen	ich	goss	wir	gossen
du	gießt	ihr	gießt	du	gossest	ihr	gosst
er	gießt	sie	gießen	er	goss	sie	gossen

接Ⅱ	gösse						
du :	gieß!						
ihr :	gießt!						

72 gleichen 等しい — **glich** — **geglichen**

ich	gleiche	wir	gleichen	ich	glich	wir	glichen
du	gleichst	ihr	gleicht	du	glichst	ihr	glicht
er	gleicht	sie	gleichen	er	glich	sie	glichen

接Ⅱ	gliche						
du :	gleich[e]!						
ihr :	gleicht!						

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法Ⅱ，命令法

73 gleiten 滑る — **glitt** — **geglitten**

ich	gleite	wir	gleiten	ich	glitt	wir	glitten
du	gleitest	ihr	gleitet	du	glitt[e]st	ihr	glittet
er	gleitet	sie	gleiten	er	glitt	sie	glitten

接Ⅱ	glitte						
du :	gleit[e]!						
ihr :	gleitet!						

74 glimmen 燃える — **glomm** (**glimmte**) — **geglommen** (**geglimmt**)

ich	glimme	wir	glimmen	ich	glomm	wir	glommen
du	glimmst	ihr	glimmt	du	glommst	ihr	glommt
er	glimmt	sie	glimmen	er	glomm	sie	glommen

接Ⅱ	glömme						
du :	glimm!						
ihr :	glimmt!						

❀規則変化することもある.

75 graben 掘る — **grub** — **gegraben**

ich	grabe	wir	graben	ich	grub	wir	gruben
du	gräbst	ihr	grabt	du	grubst	ihr	grubt
er	gräbt	sie	graben	er	grub	sie	gruben

接Ⅱ	grübe						
du :	grab!						
ihr :	grabt!						

76 greifen つかむ — **griff** — **gegriffen**

ich	greife	wir	greifen	ich	griff	wir	griffen
du	greifst	ihr	greift	du	griffst	ihr	griffst
er	greift	sie	greifen	er	griff	sie	griffen

接Ⅱ	griffe						
du :	greif!						
ihr :	greift!						

77 haben 持っている — **hatte** — **gehabt**

ich	habe	wir	haben	ich	hatte	wir	hatten
du	hast	ihr	habt	du	hattest	ihr	hattet
er	hat	sie	haben	er	hatte	sie	hatten

接Ⅱ	hätte						
du :	hab[e]!						
ihr :	habt!						

78 halten 保持する — **hielt** — **gehalten**

ich	halte	wir	halten	ich	hielt	wir	hielten
du	hältst	ihr	haltet	du	hielt[e]st	ihr	hieltet
er	hält	sie	halten	er	hielt	sie	hielten

接Ⅱ	hielte						
du :	halt[e]!						
ihr :	haltet!						

79 hängen 掛かっている — **hing** — **gehangen**

ich	hänge	wir	hängen	ich	hing	wir	hingen
du	hängst	ihr	hängt	du	hingst	ihr	hingt
er	hängt	sie	hängen	er	hing	sie	hingen

接Ⅱ	hinge						
du :	häng!						
ihr :	hängt!						

❀他動詞，再帰動詞は規則変化.

80 hauen 殴る — **haute** (**hieb**) — **gehauen**

ich	haue	wir	hauen	ich	haute	wir	hauten
du	haust	ihr	haut	du	hautest	ihr	hautet
er	haut	sie	hauen	er	haute	sie	hauten

接Ⅱ	haute						
du :	hau!						
ihr :	haut!						

❀過去基本形に hieb, 過去分詞に方言として gehaut, 接続法Ⅱに hiebe の別形がある.

81 heben 持ち上げる — **hob** — **gehoben**

ich	hebe	wir	heben	ich	hob	wir	hoben
du	hebst	ihr	hebt	du	hobst	ihr	hobt
er	hebt	sie	heben	er	hob	sie	hoben

接Ⅱ	höbe						
du :	heb!						
ihr :	hebt!						

82 heißen （…という）名前である — **hieß** — **geheißen**

ich	heiße	wir	heißen	ich	hieß	wir	hießen
du	heiß[es]t	ihr	heißt	du	hieß[es]t	ihr	hießt
er	heißt	sie	heißen	er	hieß	sie	hießen

接Ⅱ	hieße						
du :	heiß!						
ihr :	heißt!						

83 helfen 助ける — **half** — **geholfen**

ich	helfe	wir	helfen	ich	half	wir	halfen
du	hilfst	ihr	helft	du	halfst	ihr	halft
er	hilft	sie	helfen	er	half	sie	halfen

接Ⅱ	hülfe						
du :	hilf!						
ihr :	helft!						

❀接続法Ⅱにまれに hälfe の別形がある.

84 kennen 知っている — **kannte** — **gekannt**

ich	kenne	wir	kennen	ich	kannte	wir	kannten
du	kennst	ihr	kennt	du	kanntest	ihr	kanntet
er	kennt	sie	kennen	er	kannte	sie	kannten

接Ⅱ	kennte						
du :	kenn[e]!						
ihr :	kennt!						

85 klimmen よじ登る — **klomm** — **geklommen**

ich	klimme	wir	klimmen	ich	klomm	wir	klommen
du	klimmst	ihr	klimmt	du	klommst	ihr	klommt
er	klimmt	sie	klimmen	er	klomm	sie	klommen

接Ⅱ	klömme						
du :	klimm!						
ihr :	klimmt!						

❀まれに規則変化.

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法Ⅱ，命令法

86 klingen 鳴る — **klang** — **geklungen**

ich	klinge	wir	klingen	ich	klang	wir	klangen
du	klingst	ihr	klingt	du	klangst	ihr	klangt
er	klingt	sie	klingen	er	klang	sie	klangen

接Ⅱ	klänge						
du :	kling!						
ihr :	klingt!						

87 kneifen つねる — **kniff** — **gekniffen**

ich	kneife	wir	kneifen	ich	kniff	wir	kniffen
du	kneifst	ihr	kneift	du	kniffst	ihr	knifft
er	kneift	sie	kneifen	er	kniff	sie	kniffen

接Ⅱ	kniffe						
du :	kneif!						
ihr :	kneift!						

88 kommen 来る — **kam** — **gekommen**

ich	komme	wir	kommen	ich	kam	wir	kamen
du	kommst	ihr	kommt	du	kamst	ihr	kamt
er	kommt	sie	kommen	er	kam	sie	kamen

接Ⅱ	käme						
du :	komm!						
ihr :	kommt!						

❀現在 2･3 人称単数に古語として kömmst, kömmt の別形がある.

89 können できる — **konnte** — **können** (**gekonnt**)

ich	kann	wir	können	ich	konnte	wir	konnten
du	kannst	ihr	könnt	du	konntest	ihr	konntet
er	kann	sie	können	er	konnte	sie	konnten

接Ⅱ	könnte						
	—						
	—						

90 kriechen はう — **kroch** — **gekrochen**

ich	krieche	wir	kriechen	ich	kroch	wir	krochen
du	kriechst	ihr	kriecht	du	krochst	ihr	krocht
er	kriecht	sie	kriechen	er	kroch	sie	krochen

接Ⅱ	kröche						
du :	kriech!						
ihr :	kriecht!						

91 laden 積む，招く — **lud** — **geladen**

ich	lade	wir	laden	ich	lud	wir	luden
du	lädst	ihr	ladet	du	lud[e]st	ihr	ludet
er	lädt	sie	laden	er	lud	sie	luden

接Ⅱ	lüde						
du :	lad[e]!						
ihr :	ladet!						

❀「招く」という意味では現在 2･3 人称単数に方言として ladest, ladet の別形がある.

92 lassen …させる — **ließ** — **gelassen** (**lassen**)

ich	lasse	wir	lassen	ich	ließ	wir	ließen
du	lässt	ihr	lasst	du	ließ[es]t	ihr	ließt
er	lässt	sie	lassen	er	ließ	sie	ließen

接Ⅱ	ließe						
du :	lass!						
ihr :	lasst!						

93 laufen 走る — **lief** — **gelaufen**

ich	laufe	wir	laufen	ich	lief	wir	liefen
du	läufst	ihr	lauft	du	liefst	ihr	lieft
er	läuft	sie	laufen	er	lief	sie	liefen

接Ⅱ	liefe						
du :	lauf!						
ihr :	lauft!						

94 leiden 苦しむ — **litt** — **gelitten**

ich	leide	wir	leiden	ich	litt	wir	litten
du	leidest	ihr	leidet	du	litt[e]st	ihr	littet
er	leidet	sie	leiden	er	litt	sie	litten

接Ⅱ	litte						
du :	leid[e]!						
ihr :	leidet!						

95 leihen 貸す — **lieh** — **geliehen**

ich	leihe	wir	leihen	ich	lieh	wir	liehen
du	leihst	ihr	leiht	du	liehst	ihr	lieht
er	leiht	sie	leihen	er	lieh	sie	liehen

接Ⅱ	liehe						
du :	leih!						
ihr :	leiht!						

96 lesen 読む — **las** — **gelesen**

ich	lese	wir	lesen	ich	las	wir	lasen
du	liest	ihr	lest	du	lasest	ihr	last
er	liest	sie	lesen	er	las	sie	lasen

接Ⅱ	läse						
du :	lies!						
ihr :	lest!						

97 liegen 横たわっている — **lag** — **gelegen**

ich	liege	wir	liegen	ich	lag	wir	lagen
du	liegst	ihr	liegt	du	lagst	ihr	lagt
er	liegt	sie	liegen	er	lag	sie	lagen

接Ⅱ	läge						
du :	lieg!						
ihr :	liegt!						

98 löschen 消える — **losch** — **geloschen**

ich	lösche	wir	löschen	ich	losch	wir	loschen
du	lischst	ihr	löscht	du	loschst	ihr	loscht
er	lischt	sie	löschen	er	losch	sie	loschen

接Ⅱ	lösche						
du :	lisch!						
ihr :	löscht!						

❀「消す」という意味の他動詞では規則変化.

99 lügen 嘘をつく — **log** — **gelogen**

ich	lüge	wir	lügen	ich	log	wir	logen
du	lügst	ihr	lügt	du	logst	ihr	logt
er	lügt	sie	lügen	er	log	sie	logen

接Ⅱ	löge						
du :	lüg!						
ihr :	lügt!						

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法Ⅱ，命令法

100 mahlen 碾(ひ)く — **mahlte** — **gemahlen**

ich	mahle	wir	mahlen	ich	mahlte	wir	mahlten
du	mahlst	ihr	mahlt	du	mahltest	ihr	mahltet
er	mahlt	sie	mahlen	er	mahlte	sie	mahlten

接Ⅱ	mahlte						
du :	mahl[e]!						
ihr :	mahlt!						

101 meiden 避ける — **mied** — **gemieden**

ich	meide	wir	meiden	ich	mied	wir	mieden
du	meidest	ihr	meidet	du	mied[e]st	ihr	miedet
er	meidet	sie	meiden	er	mied	sie	mieden

接Ⅱ	miede						
du :	meid[e]!						
ihr :	meidet!						

102 melken 乳をしぼる — **melkte** (まれ: **molk**) — **gemolken** (まれ: **gemelkt**)

ich	melke	wir	melken	ich	melkte	wir	melkten
du	melkst	ihr	melkt	du	melktest	ihr	melktet
er	melkt	sie	melken	er	melkte	sie	melkten

接Ⅱ	melkte						
du :	melk[e]!						
ihr :	melkt!						

103 messen 測定する — **maß** — **gemessen**

ich	messe	wir	messen	ich	maß	wir	maßen
du	misst	ihr	messt	du	maßest	ihr	maßt
er	misst	sie	messen	er	maß	sie	maßen

接Ⅱ	mäße						
du :	miss!						
ihr :	messt!						

104 misslingen 失敗する — **misslang** — **misslungen**

—		—		—		—	
—		—		—		—	
er	misslingt	sie	misslingen	er	misslang	sie	misslangen

接Ⅱ	misslänge						
	—						
	—						

105 mögen …かもしれない — **mochte** — **mögen** (**gemocht**)

ich	mag	wir	mögen	ich	mochte	wir	mochten
du	magst	ihr	mögt	du	mochtest	ihr	mochtet
er	mag	sie	mögen	er	mochte	sie	mochten

接Ⅱ	möchte						
	—						
	—						

106 müssen …ねばならない — **musste** — **müssen** (**gemusst**)

ich	muss	wir	müssen	ich	musste	wir	mussten
du	musst	ihr	müsst	du	musstest	ihr	musstet
er	muss	sie	müssen	er	musste	sie	mussten

接Ⅱ	müsste						
	—						
	—						

107 nehmen 手に取る — **nahm** — **genommen**

ich	nehme	wir	nehmen	ich	nahm	wir	nahmen
du	nimmst	ihr	nehmt	du	nahmst	ihr	nahmt
er	nimmt	sie	nehmen	er	nahm	sie	nahmen

接Ⅱ	nähme						
du :	nimm!						
ihr :	nehmt!						

108 nennen 名づける — **nannte** — **genannt**

ich	nenne	wir	nennen	ich	nannte	wir	nannten
du	nennst	ihr	nennt	du	nanntest	ihr	nanntet
er	nennt	sie	nennen	er	nannte	sie	nannten

接Ⅱ	nennte						
du :	nenn[e]!						
ihr :	nennt!						

109 pfeifen 口笛を吹く — **pfiff** — **gepfiffen**

ich	pfeife	wir	pfeifen	ich	pfiff	wir	pfiffen
du	pfeifst	ihr	pfeift	du	pfiffst	ihr	pfifft
er	pfeift	sie	pfeifen	er	pfiff	sie	pfiffen

接Ⅱ	pfiffe						
du :	pfeif!						
ihr :	pfeift!						

110 pflegen いそしむ，従事する — **pflog** — **gepflogen**

ich	pflege	wir	pflegen	ich	pflog	wir	pflogen
du	pflegst	ihr	pflegt	du	pflogst	ihr	pflogt
er	pflegt	sie	pflegen	er	pflog	sie	pflogen

接Ⅱ	pflöge						
du :	pfleg[e]!						
ihr :	pflegt!						

❀「いそしむ，従事する」という意味以外ではふつう規則変化.

111 preisen 称賛する — **pries** — **gepriesen**

ich	preise	wir	preisen	ich	pries	wir	priesen
du	preis[es]t	ihr	preist	du	priesest	ihr	priest
er	preist	sie	preisen	er	pries	sie	priesen

接Ⅱ	priese						
du :	preis[e]!						
ihr :	preist!						

112 quellen 湧き出る — **quoll** — **gequollen**

ich	quelle	wir	quellen	ich	quoll	wir	quollen
du	quillst	ihr	quellt	du	quollst	ihr	quollt
er	quillt	sie	quellen	er	quoll	sie	quollen

接Ⅱ	quölle						
du :	quill!						
ihr :	quellt!						

❀他動詞は規則変化.

113 raten 助言する — **riet** — **geraten**

ich	rate	wir	raten	ich	riet	wir	rieten
du	rätst	ihr	ratet	du	riet[e]st	ihr	rietet
er	rät	sie	raten	er	riet	sie	rieten

接Ⅱ	riete						
du :	rat[e]!						
ihr :	ratet!						

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法
114 reiben こする	**rieb**	**gerieben**
ich reibe wir reiben	ich rieb wir rieben	接 II riebe
du reibst ihr reibt	du riebst ihr riebt	du : reib[e]!
er reibt sie reiben	er rieb sie rieben	ihr : reibt!
115 reißen 引き裂く	**riss**	**gerissen**
ich reiße wir reißen	ich riss wir rissen	接 II risse
du reißt ihr reißt	du rissest ihr risst	du : reiß[e]!
er reißt sie reißen	er riss sie rissen	ihr : reißt!
116 reiten （馬などに）乗る	**ritt**	**geritten**
ich reite wir reiten	ich ritt wir ritten	接 II ritte
du reitest ihr reitet	du ritt[e]st ihr rittet	du : reit[e]!
er reitet sie reiten	er ritt sie ritten	ihr : reitet!
117 rennen 走る	**rannte**	**gerannt**
ich renne wir rennen	ich rannte wir rannten	接 II rennte
du rennst ihr rennt	du ranntest ihr ranntet	du : renn[e]!
er rennt sie rennen	er rannte sie rannten	ihr : rennt!
118 riechen におう	**roch**	**gerochen**
ich rieche wir riechen	ich roch wir rochen	接 II röche
du riechst ihr riecht	du rochst ihr rocht	du : riech!
er riecht sie riechen	er roch sie rochen	ihr : riecht!
119 ringen 格闘する	**rang**	**gerungen**
ich ringe wir ringen	ich rang wir rangen	接 II ränge
du ringst ihr ringt	du rangst ihr rangt	du : ring[e]!
er ringt sie ringen	er rang sie rangen	ihr : ringt!
120 rinnen 流れる	**rann**	**geronnen**
ich rinne wir rinnen	ich rann wir rannen	接 II ränne
du rinnst ihr rinnt	du rannst ihr rannt	du : rinn[e]!
er rinnt sie rinnen	er rann sie rannen	ihr : rinnt!
❀接続法 II にまれに rönne の別形がある.		
121 rufen 呼ぶ	**rief**	**gerufen**
ich rufe wir rufen	ich rief wir riefen	接 II riefe
du rufst ihr ruft	du riefst ihr rieft	du : ruf!
er ruft sie rufen	er rief sie riefen	ihr : ruft!
122 salzen 塩味をつける	**salzte**	**gesalzen**
ich salze wir salzen	ich salzte wir salzten	接 II salzte
du salz[es]t ihr salzt	du salztest ihr salztet	du : salz[e]!
er salzt sie salzen	er salzte sie salzten	ihr : salzt!
❀過去分詞にまれに gesalzt の別形がある. 転義的な意味では gesalzen.		
123 saufen （動物が）飲む	**soff**	**gesoffen**
ich saufe wir saufen	ich soff wir soffen	接 II söffe
du säufst ihr sauft	du soffst ihr sofft	du : sauf!
er säuft sie saufen	er soff sie soffen	ihr : sauft!
124 saugen 吸う	**sog**	**gesogen**
ich sauge wir saugen	ich sog wir sogen	接 II söge
du saugst ihr saugt	du sogst ihr sogt	du : saug!
er saugt sie saugen	er sog sie sogen	ihr : saugt!
❀「（掃除機で）ほこりを吸い取る」の意味では規則変化.		
125 schaffen 創造する	**schuf**	**geschaffen**
ich schaffe wir schaffen	ich schuf wir schufen	接 II schüfe
du schaffst ihr schafft	du schufst ihr schuft	du : schaff[e]!
er schafft sie schaffen	er schuf sie schufen	ihr : schafft!
❀「成し遂げる，くたくたにする」という意味では規則変化.		

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法
126 schallen 響く	**schallte**（まれ: scholl）	**geschallt**（まれ: geschollen）
ich schalle wir schallen	ich schallte wir schallten	接 II schallte
du schallst ihr schallt	du schalltest ihr schalltet	du : schall[e]!
er schallt sie schallen	er schallte sie schallten	ihr : schallt!
❀過去基本形にまれに scholl，過去分詞にまれに geschollen，接続法 II にまれに schölle の別形がある.		
127 scheiden 分離する	**schied**	**geschieden**
ich scheide wir scheiden	ich schied wir schieden	接 II schiede
du scheidest ihr scheidet	du schied[e]st ihr schiedet	du : scheid[e]!
er scheidet sie scheiden	er schied sie schieden	ihr : scheidet!
128 scheinen 輝く	**schien**	**geschienen**
ich scheine wir scheinen	ich schien wir schienen	接 II schiene
du scheinst ihr scheint	du schienst ihr schient	du : schein[e]!
er scheint sie scheinen	er schien sie schienen	ihr : scheint!
129 scheißen 糞(ﾌﾝ)をする	**schiss**	**geschissen**
ich scheiße wir scheißen	ich schiss wir schissen	接 II schisse
du scheißt ihr scheißt	du schissest ihr schisst	du : scheiß!
er scheißt sie scheißen	er schiss sie schissen	ihr : scheißt!
130 schelten しかる	**schalt**	**gescholten**
ich schelte wir schelten	ich schalt wir schalten	接 II schölte
du schiltst ihr scheltet	du schalt[e]st ihr schaltet	du : schilt!
er schilt sie schelten	er schalt sie schalten	ihr : scheltet!
131 scheren （髪を）刈る	**schor**	**geschoren**
ich schere wir scheren	ich schor wir schoren	接 II schöre
du scherst ihr schert	du schorst ihr schort	du : scher!
er schert sie scheren	er schor sie schoren	ihr : schert!
❀現在 2・3 人称単数に schierst，schiert の別形がある. また，まれに規則変化.		
132 schieben 押す	**schob**	**geschoben**
ich schiebe wir schieben	ich schob wir schoben	接 II schöbe
du schiebst ihr schiebt	du schobst ihr schobt	du : schieb!
er schiebt sie schieben	er schob sie schoben	ihr : schiebt!
133 schießen 射る	**schoss**	**geschossen**
ich schieße wir schießen	ich schoss wir schossen	接 II schösse
du schießt ihr schießt	du schossest ihr schosst	du : schieß!
er schießt sie schießen	er schoss sie schossen	ihr : schießt!
134 schinden 虐待する	**schindete**	**geschunden**
ich schinde wir schinden	ich schindete wir schindeten	接 II schindete
du schindest ihr schindet	du schindetest ihr schindetet	du : schind[e]!
er schindet sie schinden	er schindete sie schindeten	ihr : schindet!
135 schlafen 眠っている	**schlief**	**geschlafen**
ich schlafe wir schlafen	ich schlief wir schliefen	接 II schliefe
du schläfst ihr schlaft	du schliefst ihr schlieft	du : schlaf[e]!
er schläft sie schlafen	er schlief sie schliefen	ihr : schlaft!
136 schlagen 打つ	**schlug**	**geschlagen**
ich schlage wir schlagen	ich schlug wir schlugen	接 II schlüge
du schlägst ihr schlagt	du schlugst ihr schlugt	du : schlag[e]!
er schlägt sie schlagen	er schlug sie schlugen	ihr : schlagt!
137 schleichen 忍び歩く	**schlich**	**geschlichen**
ich schleiche wir schleichen	ich schlich wir schlichen	接 II schliche
du schleichst ihr schleicht	du schlichst ihr schlicht	du : schleich!
er schleicht sie schleichen	er schlich sie schlichen	ihr : schleicht!
138 schleifen 研ぐ	**schliff**	**geschliffen**
ich schleife wir schleifen	ich schliff wir schliffen	接 II schliffe
du schleifst ihr schleift	du schliffst ihr schlifft	du : schleif!
er schleift sie schleifen	er schliff sie schliffen	ihr : schleift!
❀「ひきずる」の意味では規則変化.		

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法
139 schleißen 裂く	**schliss**	**geschlissen**
ich schleiße wir schleißen	ich schliss wir schlissen	接 II schlisse
du schleißt ihr schleißt	du schlissest ihr schlisst	du : schleiß!
er schleißt sie schleißen	er schliss sie schlissen	ihr : schleißt!
❀規則変化することもある.		
140 schließen 閉じる	**schloss**	**geschlossen**
ich schließe wir schließen	ich schloss wir schlossen	接 II schlösse
du schließt ihr schließt	du schlossest ihr schlosst	du : schließ[e]!
er schließt sie schließen	er schloss sie schlossen	ihr : schließt!
141 schlingen 巻きつける	**schlang**	**geschlungen**
ich schlinge wir schlingen	ich schlang wir schlangen	接 II schlänge
du schlingst ihr schlingt	du schlangst ihr schlangt	du : schling!
er schlingt sie schlingen	er schlang sie schlangen	ihr : schlingt!
142 schmeißen 投げる	**schmiss**	**geschmissen**
ich schmeiße wir schmeißen	ich schmiss wir schmissen	接 II schmisse
du schmeißt ihr schmeißt	du schmissest ihr schmisst	du : schmeiß!
er schmeißt sie schmeißen	er schmiss sie schmissen	ihr : schmeißt!
143 schmelzen 溶ける	**schmolz**	**geschmolzen**
ich schmelze wir schmelzen	ich schmolz wir schmolzen	接 II schmölze
du schmilzt ihr schmelzt	du schmolzest ihr schmolzt	du : schmilz!
er schmilzt sie schmelzen	er schmolz sie schmolzen	ihr : schmelzt!
❀他動詞は古くは規則変化もあった.		
144 schneiden 切る	**schnitt**	**geschnitten**
ich schneide wir schneiden	ich schnitt wir schnitten	接 II schnitte
du schneidest ihr schneidet	du schnitt[e]st ihr schnittet	du : schneid[e]!
er schneidet sie schneiden	er schnitt sie schnitten	ihr : schneidet!
145 schrecken びっくりする	**schrak**	**geschrocken**
ich schrecke wir schrecken	ich schrak wir schraken	接 II schräke
du schrickst ihr schreckt	du schrakst ihr schrakt	du : schrick!
er schrickt sie schrecken	er schrak sie schraken	ihr : schreckt!
❀他動詞は常に規則変化，自動詞もふつう規則変化. erschrecken，aufschrecken など前綴りの付いた複合動詞の場合は自動詞では不規則変化. 命令法・単数にも規則変化 schrecke! の別形がある.		
146 schreiben 書く	**schrieb**	**geschrieben**
ich schreibe wir schreiben	ich schrieb wir schrieben	接 II schriebe
du schreibst ihr schreibt	du schriebst ihr schriebt	du : schreib!
er schreibt sie schreiben	er schrieb sie schrieben	ihr : schreibt!
147 schreien 叫ぶ	**schrie**	**geschrien**
ich schreie wir schreien	ich schrie wir schrien	接 II schriee
du schreist ihr schreit	du schriest ihr schriet	du : schrei!
er schreit sie schreien	er schrie sie schrien	ihr : schreit!
148 schreiten （ゆっくりと）歩く	**schritt**	**geschritten**
ich schreite wir schreiten	ich schritt wir schritten	接 II schritte
du schreitest ihr schreitet	du schritt[e]st ihr schrittet	du : schreit[e]!
er schreitet sie schreiten	er schritt sie schritten	ihr : schreitet!
149 schweigen 黙っている	**schwieg**	**geschwiegen**
ich schweige wir schweigen	ich schwieg wir schwiegen	接 II schwiege
du schweigst ihr schweigt	du schwiegst ihr schwiegt	du : schweig!
er schweigt sie schweigen	er schwieg sie schwiegen	ihr : schweigt!
150 schwellen 膨れる	**schwoll**	**geschwollen**
ich schwelle wir schwellen	ich schwoll wir schwollen	接 II schwölle
du schwillst ihr schwellt	du schwollst ihr schwollt	du : schwill!
er schwillt sie schwellen	er schwoll sie schwollen	ihr : schwellt!
❀他動詞はふつう規則変化.		
151 schwimmen 泳ぐ	**schwamm**	**geschwommen**
ich schwimme wir schwimmen	ich schwamm wir schwammen	接 II schwömme
du schwimmst ihr schwimmt	du schwammst ihr schwammt	du : schwimm!
er schwimmt sie schwimmen	er schwamm sie schwammen	ihr : schwimmt!
❀接続法 II に schwämme の別形がある.		

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法
152 schwinden 消滅する	**schwand**	**geschwunden**
ich schwinde wir schwinden	ich schwand wir schwanden	接 II schwände
du schwindest ihr schwindet	du schwand[e]st ihr schwandet	du : schwind[e]!
er schwindet sie schwinden	er schwand sie schwanden	ihr : schwindet!
153 schwingen 振る	**schwang**	**geschwungen**
ich schwinge wir schwingen	ich schwang wir schwangen	接 II schwänge
du schwingst ihr schwingt	du schwangst ihr schwangt	du : schwing!
er schwingt sie schwingen	er schwang sie schwangen	ihr : schwingt!
154 schwören 誓う	**schwor**	**geschworen**
ich schwöre wir schwören	ich schwor wir schworen	接 II schwüre
du schwörst ihr schwört	du schworst ihr schwort	du : schwör[e]!
er schwört sie schwören	er schwor sie schworen	ihr : schwört!
❀過去基本形に古語として schwur の別形がある.		
155 sehen 見る	**sah**	**gesehen**
ich sehe wir sehen	ich sah wir sahen	接 II sähe
du siehst ihr seht	du sahst ihr saht	du : sieh[e]!
er sieht sie sehen	er sah sie sahen	ihr : seht!
156 sein ある	**war**	**gewesen**
ich bin wir sind	ich war wir waren	接 II wäre
du bist ihr seid	du warst ihr wart	du : sei!
er ist sie sind	er war sie waren	ihr : seid!
157 senden 送る	**sandte**	**gesandt**
ich sende wir senden	ich sandte wir sandten	接 II sendete
du sendest ihr sendet	du sandtest ihr sandtet	du : send[e]!
er sendet sie senden	er sandte sie sandten	ihr : sendet!
❀「放送する」の意味では規則変化.		
158 sieden 煮え立つ	**sott**	**gesotten**
ich siede wir sieden	ich sott wir sotten	接 II sötte
du siedest ihr siedet	du sott[e]st ihr sottet	du : sied[e]!
er siedet sie sieden	er sott sie sotten	ihr : siedet!
❀規則変化することもある.		
159 singen 歌う	**sang**	**gesungen**
ich singe wir singen	ich sang wir sangen	接 II sänge
du singst ihr singt	du sangst ihr sangt	du : sing!
er singt sie singen	er sang sie sangen	ihr : singt!
160 sinken 沈む	**sank**	**gesunken**
ich sinke wir sinken	ich sank wir sanken	接 II sänke
du sinkst ihr sinkt	du sankst ihr sankt	du : sink!
er sinkt sie sinken	er sank sie sanken	ihr : sinkt!
161 sinnen 思案する	**sann**	**gesonnen**
ich sinne wir sinnen	ich sann wir sannen	接 II sänne
du sinnst ihr sinnt	du sann[e]st ihr sannt	du : sinn[e]!
er sinnt sie sinnen	er sann sie sannen	ihr : sinnt!
162 sitzen すわっている	**saß**	**gesessen**
ich sitze wir sitzen	ich saß wir saßen	接 II säße
du sitzt ihr sitzt	du saß[es]t ihr saßt	du : sitz!
er sitzt sie sitzen	er saß sie saßen	ihr : sitzt!
163 sollen …すべきである	**sollte**	**sollen**（**gesollt**）
ich soll wir sollen	ich sollte wir sollten	接 II sollte
du sollst ihr sollt	du solltest ihr solltet	——
er soll sie sollen	er sollte sie sollten	——
164 spalten 割る	**spaltete**	**gespalten**
ich spalte wir spalten	ich spaltete wir spalteten	接 II spaltete
du spaltest ihr spaltet	du spaltetest ihr spaltetet	du : spalt[e]!
er spaltet sie spalten	er spaltete sie spalteten	ihr : spaltet!
❀過去分詞に規則変化 gespaltet の別形がある. 不規則変化の gespalten は分詞形容詞として用いられることが多い.		

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

165 speien 唾(つば)を吐く — **spie** — **gespien**

ich speie	wir speien	ich spie	wir spien	接 II	spiee
du speist	ihr speit	du spiest	ihr spiet	du :	spei!
er speit	sie speien	er spie	sie spien	ihr :	speit!

166 spinnen 紡ぐ — **spann** — **gesponnen**

ich spinne	wir spinnen	ich spann	wir spannen	接 II	spönne
du spinnst	ihr spinnt	du spannst	ihr spannt	du :	spinn!
er spinnt	sie spinnen	er spann	sie spannen	ihr :	spinnt!

❀ 接続法 II に spänne の別形がある.

167 sprechen 話す — **sprach** — **gesprochen**

ich spreche	wir sprechen	ich sprach	wir sprachen	接 II	spräche
du sprichst	ihr sprecht	du sprachst	ihr spracht	du :	sprich!
er spricht	sie sprechen	er sprach	sie sprachen	ihr :	sprecht!

168 sprießen 芽を出す — **spross** — **gesprossen**

ich sprieße	wir sprießen	ich spross	wir sprossen	接 II	sprösse
du sprieß[es]t	ihr sprießt	du sprossest	ihr sprosst	du :	sprieß[e]!
er sprießt	sie sprießen	er spross	sie sprossen	ihr :	sprießt!

❀「支える」という意味では規則変化.

169 springen 跳ぶ — **sprang** — **gesprungen**

ich springe	wir springen	ich sprang	wir sprangen	接 II	spränge
du springst	ihr springt	du sprangst	ihr sprangt	du :	spring!
er springt	sie springen	er sprang	sie sprangen	ihr :	springt!

170 stechen 刺す — **stach** — **gestochen**

ich steche	wir stechen	ich stach	wir stachen	接 II	stäche
du stichst	ihr stecht	du stachst	ihr stacht	du :	stich!
er sticht	sie stechen	er stach	sie stachen	ihr :	stecht!

171 stecken 差し込む — **stak** (**steckte**) — **gesteckt**

ich stecke	wir stecken	ich stak	wir staken	接 II	stäke
du steckst	ihr steckt	du stakst	ihr stakt	du :	steck!
er steckt	sie stecken	er stak	sie staken	ihr :	steckt!

❀ 今日では規則変化がふつう. 他動詞では常に規則変化.

172 stehen 立っている — **stand** — **gestanden**

ich stehe	wir stehen	ich stand	wir standen	接 II	stünde
du stehst	ihr steht	du stand[e]st	ihr standet	du :	steh!
er steht	sie stehen	er stand	sie standen	ihr :	steht!

❀ 接続法 II に stände の別形がある.

173 stehlen 盗む — **stahl** — **gestohlen**

ich stehle	wir stehlen	ich stahl	wir stahlen	接 II	stähle
du stiehlst	ihr stehlt	du stahlst	ihr stahlt	du :	stiehl!
er stiehlt	sie stehlen	er stahl	sie stahlen	ihr :	stehlt!

❀ 接続法 II に古語として stöhle の別形がある.

174 steigen のぼる — **stieg** — **gestiegen**

ich steige	wir steigen	ich stieg	wir stiegen	接 II	stiege
du steigst	ihr steigt	du stiegst	ihr stiegt	du :	steig!
er steigt	sie steigen	er stieg	sie stiegen	ihr :	steigt!

175 sterben 死ぬ — **starb** — **gestorben**

ich sterbe	wir sterben	ich starb	wir starben	接 II	stürbe
du stirbst	ihr sterbt	du starbst	ihr starbt	du :	stirb!
er stirbt	sie sterben	er starb	sie starben	ihr :	sterbt!

176 stieben 飛び散る — **stob** — **gestoben**

ich stiebe	wir stieben	ich stob	wir stoben	接 II	stöbe
du stiebst	ihr stiebt	du stobst	ihr stobt	du :	stieb[e]!
er stiebt	sie stieben	er stob	sie stoben	ihr :	stiebt!

❀ 規則変化することもある.

177 stinken 嫌な臭いがする — **stank** — **gestunken**

ich stinke	wir stinken	ich stank	wir stanken	接 II	stänke
du stinkst	ihr stinkt	du stankst	ihr stankt	du :	stink!
er stinkt	sie stinken	er stank	sie stanken	ihr :	stinkt!

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

178 stoßen 突く — **stieß** — **gestoßen**

ich stoße	wir stoßen	ich stieß	wir stießen	接 II	stieße
du stößt	ihr stoßt	du stieß[es]t	ihr stießt	du :	stoß!
er stößt	sie stoßen	er stieß	sie stießen	ihr :	stoßt!

179 streichen なでる — **strich** — **gestrichen**

ich streiche	wir streichen	ich strich	wir strichen	接 II	striche
du streichst	ihr streicht	du strichst	ihr stricht	du :	streich!
er streicht	sie streichen	er strich	sie strichen	ihr :	streicht!

180 streiten 争う — **stritt** — **gestritten**

ich streite	wir streiten	ich stritt	wir stritten	接 II	stritte
du streitest	ihr streitet	du stritt[e]st	ihr strittet	du :	streit[e]!
er streitet	sie streiten	er stritt	sie stritten	ihr :	streitet!

181 tragen 運ぶ — **trug** — **getragen**

ich trage	wir tragen	ich trug	wir trugen	接 II	trüge
du trägst	ihr tragt	du trugst	ihr trugt	du :	trag[e]!
er trägt	sie tragen	er trug	sie trugen	ihr :	tragt!

182 treffen 当たる — **traf** — **getroffen**

ich treffe	wir treffen	ich traf	wir trafen	接 II	träfe
du triffst	ihr trefft	du trafst	ihr traft	du :	triff!
er trifft	sie treffen	er traf	sie trafen	ihr :	trefft!

183 treiben 追い立てる — **trieb** — **getrieben**

ich treibe	wir treiben	ich trieb	wir trieben	接 II	triebe
du treibst	ihr treibt	du triebst	ihr triebt	du :	treib!
er treibt	sie treiben	er trieb	sie trieben	ihr :	treibt!

184 treten 歩む — **trat** — **getreten**

ich trete	wir treten	ich trat	wir traten	接 II	träte
du trittst	ihr tretet	du trat[e]st	ihr tratet	du :	tritt!
er tritt	sie treten	er trat	sie traten	ihr :	tretet!

185 triefen ぽたぽた落ちる — **troff** (**triefte**) — **getrieft**

ich triefe	wir triefen	ich troff	wir troffen	接 II	tröffe
du triefst	ihr trieft	du troffst	ihr trofft	du :	trief!
er trieft	sie triefen	er troff	sie troffen	ihr :	trieft!

❀ 今日では規則変化がふつう. 過去分詞にまれに getroffen の別形がある.

186 trinken 飲む — **trank** — **getrunken**

ich trinke	wir trinken	ich trank	wir tranken	接 II	tränke
du trinkst	ihr trinkt	du trankst	ihr trankt	du :	trink!
er trinkt	sie trinken	er trank	sie tranken	ihr :	trinkt!

187 trügen 欺く — **trog** — **getrogen**

ich trüge	wir trügen	ich trog	wir trogen	接 II	tröge
du trügst	ihr trügt	du trogst	ihr trogt	du :	trüg[e]!
er trügt	sie trügen	er trog	sie trogen	ihr :	trügt!

188 tun する — **tat** — **getan**

ich tue	wir tun	ich tat	wir taten	接 II	täte
du tust	ihr tut	du tat[e]st	ihr tatet	du :	tu[e]!
er tut	sie tun	er tat	sie taten	ihr :	tut!

189 verderben 腐る — **verdarb** — **verdorben**

ich verderbe	wir verderben	ich verdarb	wir verdarben	接 II	verdürbe
du verdirbst	ihr verderbt	du verdarbst	ihr verdarbt	du :	verdirb!
er verdirbt	sie verderben	er verdarb	sie verdarben	ihr :	verderbt!

190 verdrießen 不機嫌にする — **verdross** — **verdrossen**

ich verdrieße	wir verdrießen	ich verdross	wir verdrossen	接 II	verdrösse
du verdrießt	ihr verdrießt	du verdrossest	ihr verdrosst	du :	verdrieß!
er verdrießt	sie verdrießen	er verdross	sie verdrossen	ihr :	verdrießt!

191 vergessen 忘れる — **vergaß** — **vergessen**

ich vergesse	wir vergessen	ich vergaß	wir vergaßen	接 II	vergäße
du vergisst	ihr vergesst	du vergaß[es]t	ihr vergaßt	du :	vergiss!
er vergisst	sie vergessen	er vergaß	sie vergaßen	ihr :	vergesst!

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

192 verlieren 失う — **verlor** — **verloren**

ich verliere	wir verlieren	ich verlor	wir verloren	接 II	verlöre
du verlierst	ihr verliert	du verlorst	ihr verlort	du :	verlier[e]!
er verliert	sie verlieren	er verlor	sie verloren	ihr :	verliert!

193 wachsen 成長する — **wuchs** — **gewachsen**

ich wachse	wir wachsen	ich wuchs	wir wuchsen	接 II	wüchse
du wächst	ihr wachst	du wuchs[es]t	ihr wuchst	du :	wachs[e]!
er wächst	sie wachsen	er wuchs	sie wuchsen	ihr :	wachst!

❀「ワックスを塗る」の意味では規則変化.

194 wägen 考量する — **wog** — **gewogen**

ich wäge	wir wägen	ich wog	wir wogen	接 II	wöge
du wägst	ihr wägt	du wogst	ihr wogt	du :	wäg!
er wägt	sie wägen	er wog	sie wogen	ihr :	wägt!

❀まれに規則変化.

195 waschen 洗う — **wusch** — **gewaschen**

ich wasche	wir waschen	ich wusch	wir wuschen	接 II	wüsche
du wäschst	ihr wascht	du wuschst	ihr wuscht	du :	wasch[e]!
er wäscht	sie waschen	er wusch	sie wuschen	ihr :	wascht!

196 weben 織る — **wob** — **gewoben**

ich webe	wir weben	ich wob	wir woben	接 II	wöbe
du webst	ihr webt	du wobst	ihr wobt	du :	web!
er webt	sie weben	er wob	sie woben	ihr :	webt!

❀ 今日では規則変化がふつう. 雅語や転義的な意味では不規則変化.

197 weichen 離れる — **wich** — **gewichen**

ich weiche	wir weichen	ich wich	wir wichen	接 II	wiche
du weichst	ihr weicht	du wichst	ihr wicht	du :	weich[e]!
er weicht	sie weichen	er wich	sie wichen	ihr :	weicht!

❀「柔らかくなる, 柔らかくする」の意味では規則変化.

198 weisen 指し示す — **wies** — **gewiesen**

ich weise	wir weisen	ich wies	wir wiesen	接 II	wiese
du weis[es]t	ihr weist	du wies[es]t	ihr wiest	du :	weis[e]!
er weist	sie weisen	er wies	sie wiesen	ihr :	weist!

199 wenden 向ける — **wandte** — **gewandt**

ich wende	wir wenden	ich wandte	wir wandten	接 II	wendete
du wendest	ihr wendet	du wandtest	ihr wandtet	du :	wend[e]!
er wendet	sie wenden	er wandte	sie wandten	ihr :	wendet!

❀「裏返す, 裏返しになる, 方向転換させる(する)」の意味では規則変化.

200 werben 宣伝する — **warb** — **geworben**

ich werbe	wir werben	ich warb	wir warben	接 II	würbe
du wirbst	ihr werbt	du warbst	ihr warbt	du :	wirb!
er wirbt	sie werben	er warb	sie warben	ihr :	werbt!

201 werden …になる — **wurde** — **geworden** (**worden**)

ich werde	wir werden	ich wurde	wir wurden	接 II	würde
du wirst	ihr werdet	du wurdest	ihr wurdet	du :	werd[e]!
er wird	sie werden	er wurde	sie wurden	ihr :	werdet!

❀ 過去基本形には雅語として ward の別形がある.

202 werfen 投げる — **warf** — **geworfen**

ich werfe	wir werfen	ich warf	wir warfen	接 II	würfe
du wirfst	ihr werft	du warfst	ihr warft	du :	wirf!
er wirft	sie werfen	er warf	sie warfen	ihr :	werft!

203 wiegen 重さがある — **wog** — **gewogen**

ich wiege	wir wiegen	ich wog	wir wogen	接 II	wöge
du wiegst	ihr wiegt	du wogst	ihr wogt	du :	wieg!
er wiegt	sie wiegen	er wog	sie wogen	ihr :	wiegt!

❀「揺り動かす, 揺れる」の意味では規則変化.

204 winden 巻きつける — **wand** — **gewunden**

ich winde	wir winden	ich wand	wir wanden	接 II	wände
du windest	ihr windet	du wand[e]st	ihr wandet	du :	wind[e]!
er windet	sie winden	er wand	sie wanden	ihr :	windet!

❀「風が吹く」の意味では規則変化.

不定詞	過去基本形	過去分詞
現在	過去	接続法 II，命令法

205 wissen 知っている — **wusste** — **gewusst**

ich weiß	wir wissen	ich wusste	wir wussten	接 II	wüsste
du weißt	ihr wisst	du wusstest	ihr wusstet	du :	wisse!
er weiß	sie wissen	er wusste	sie wussten	ihr :	wisst!

206 wollen 欲する — **wollte** — **gewollen** (**gewollt**)

ich will	wir wollen	ich wollte	wir wollten	接 II	wollte
du willst	ihr wollt	du wolltest	ihr wolltet		——
er will	sie wollen	er wollte	sie wollten		——

207 wringen 絞る — **wrang** — **gewrungen**

ich wringe	wir wringen	ich wrang	wir wrangen	接 II	wränge
du wringst	ihr wringt	du wrangst	ihr wrangt	du :	wring!
er wringt	sie wringen	er wrang	sie wrangen	ihr :	wringt!

208 zeihen とがめる — **zieh** — **geziehen**

ich zeihe	wir zeihen	ich zieh	wir ziehen	接 II	ziehe
du zeihst	ihr zeiht	du ziehst	ihr zieht	du :	zeih[e]!
er zeiht	sie zeihen	er zieh	sie ziehen	ihr :	zeiht!

209 ziehen 引く — **zog** — **gezogen**

ich ziehe	wir ziehen	ich zog	wir zogen	接 II	zöge
du ziehst	ihr zieht	du zogst	ihr zogt	du :	zieh!
er zieht	sie ziehen	er zog	sie zogen	ihr :	zieht!

210 zwingen 強要する — **zwang** — **gezwungen**

ich zwinge	wir zwingen	ich zwang	wir zwangen	接 II	zwänge
du zwingst	ihr zwingt	du zwangst	ihr zwangt	du :	zwing!
er zwingt	sie zwingen	er zwang	sie zwangen	ihr :	zwingt!

こんなメッセージが出たら…

本機を使用中に表示されるメッセージと対処方法について記載します。

操作	メッセージ	考えられる原因	対処方法	参照ページ
	電池が消耗しています	電池が消耗している	新しい電池に交換してください。	192
辞典機能	候補が多すぎます 1000件だけ表示します	入力したつづりにあてはまる言葉が多すぎて、すべてを表示することができない	候補を絞り込むために、検索文字を追加してください。	使っている辞典／モードの各ページ
	候補が多すぎます	入力したつづりにあてはまる言葉が多すぎて、すべてを表示することができない	候補を絞り込むために、検索文字を追加してください。	
	候補が500件を超えています	入力したつづりにあてはまる言葉が多すぎる	候補を絞り込むために、検索文字を追加してください。	
	該当する候補がありません※	入力したつづりにあてはまる言葉や検索条件にあてはまる漢字が見つからない	つづりを入力し直してください。	
	入力に間違いがあります※	入力したつづりが誤っている	つづりを修正してください。	
	電池が消耗していますので単語の発音はできません	電池が消耗している	電池を交換してください。	192
ジャンプサーチ	ジャンプする単語がありません※	ジャンプサーチできる言葉がデータ画面中にない	ジャンプサーチはできません。	113
	これ以上ジャンプできません※	連続でジャンプできる制限数を超えた	ジャンプサーチを終了し、直接言葉を入力して調べてください。	113
	ジャンプできません※	ジャンプ先に選んだ辞典／モードでは調べることができない言葉／文字を調べようとした	• 調べる言葉／文字を変更してください。 • ジャンプ先の辞典／モードを変更してください。	113
	該当する候補がありません※	調べようとした言葉／文字がジャンプ先に選んだ辞典／モードの中になかった	• 調べる言葉／文字を変更してください。 • ジャンプ先の辞典／モードを変更してください。	113

※メッセージが表示された後、もとの画面に戻ります。

操作	メッセージ	考えられる原因	対処方法	参照ページ
成句・複合語機能	成句・複合語がありません※（または）成句がありません	成句・複合語アイコンが表示されていないときに、成句・複合語を押してしまった	成句・複合語アイコンが表示されていないときは、成句・複合語機能は使えません。	73
用例・解説機能	画面上に用例解説がありません※（または）画面上に用例がありません	用例アイコン、または解説アイコンが1つも表示されていないときに、用例・解説を押してしまった	用例アイコン、解説アイコンが表示されていないときは、用例・解説機能は使えません。	74 86
単語帳	これ以上登録できません	単語帳に登録できる制限数を超えた	単語帳に登録されている不要な言葉を削除してから、もう一度登録を行ってください。	122 118
–	データに異常が発生しています データを初期化しますか? ○はい ●いいえ 選んで決定キーを押して下さい	静電気の影響や強い衝撃などが加わった	「●いいえ」になっていることを確認して訳/決定/発音を押してください。 このメッセージが表示されるときは、正常な状態ではありません。使用を中止して、呼び出すことのできるデータ内容を確認し、必要に応じて控えを取った後、初期化操作をしてください。 初期化操作をするには、いったん電源をOFFにしたあと再度電源を入れてください。左記のメッセージが再度表示されるので、◀を押して「●はい」の状態にして訳/決定/発音を押してください。 初期化操作をすると正常に使えるようになりますが、記憶されていたデータ（ヒストリーの内容、電卓のメモリー、単語帳の登録データなど）はすべて消えてしまいます。 初期化操作後は、控えておいたデータを登録しなおしてください。 左記の原因に相当しないときは電源を切り、点検のため、最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。	–
–	重大な問題が発生した恐れがあります 取扱説明書をご確認の上、最寄のサービスステーションにご連絡下さい	静電気の影響や強い衝撃などが加わった	取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。 なお、戻る/リストを押すと使用できる状態になりますが、ヒストリーや単語帳にデータを保存／登録することはできません。	208

※メッセージが表示された後、もとの画面に戻ります。

こんな症状がおこったら…

本機の動きがおかしいときは、まず「アルカリ乾電池を使用している」か、ご確認ください。
次に、下の表を参考に対処してください。

	状態	考えられる原因	対処方法	参照ページ
電源	電源がONできない	電池が消耗している	電池を交換してください。	192
動作	ちょっと目を離したスキに電源がOFFになってしまう	オートパワーオフ機能により電源OFFになった	電源をONにしてください。	27
		電池が消耗している	電池を交換してください。	192
	急に表示画面が消えてしまう	電池が消耗している	電池を交換してください。	192
	急にコントラスト設定画面になってしまう	電池が消耗している	電池を交換してください。	192
発音	スピーカーから発音が聞こえない	音量が適切でない	音量を調整してください。	29
		音声出力切換えスイッチが「EARPHONE」側になっている	「SPEAKER」側にしてください。	28
	イヤホンから発音が聞こえない	音量が適切でない	音量を調整してください。	29
		音声出力切換えスイッチが「SPEAKER」側になっている	「EARPHONE」側にしてください。	28
		イヤホンが正しく接続されていない	ジャックに正しく奥まで差し込まれているか確認してください。	28

リセットするときは

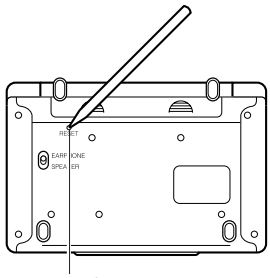
静電気の影響などにより、動きがおかしくなったり、操作を受けつけなくなったりすることがあります。このようなときはリセットを行ってください。

■大切！リセットについて

- 必ず電源を切ってから、リセットしてください。
  電源を切らずにリセットすると、ヒストリーや設定などの情報が消えてしまいます。
- リセットボタンを押すものに、つまようじや鉛筆など、先端の折れやすいものを使わないでください。故障の原因になります。

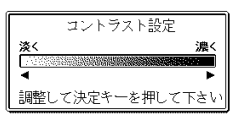
1 ON/OFFを押して、電源を切ります。

2 本体裏面にあるリセットボタンを、シャープペンシル(芯を出さない状態)など先の細い棒のようなもので押します。



リセットボタン

3 本機を開け、◀または▶を押して画面の明るさを調整します。



4 訳/決定/発音を押します。

リセットが完了し、英英辞典の最初の画面になります。

電池を取り換えたいときは

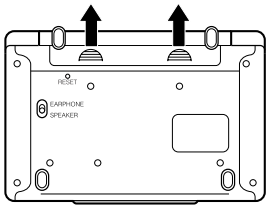
画面に「電池が消耗しています」と表示されたときは、なるべく早く電池を交換してください。
表示されなくても、1年に1度は必ず電池交換をしてください。

■大切！電池を交換する前に
- 必ず電源を切ってから、電池交換をしてください。電源を切らずに電池を交換すると、ヒストリーや設定などの情報が消えてしまいます。
- 新しく入れる電池は必ず2本とも新品のものを使ってください。
- 必ずアルカリ単4形乾電池をご使用ください。マンガン乾電池では、電池寿命が著しく短くなったり、誤動作を起こすことがあります。

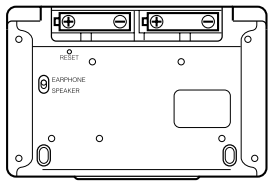
1 新品のアルカリ単4形乾電池2本を用意します。

2 (ON/OFF)を押して、電源を切ります。

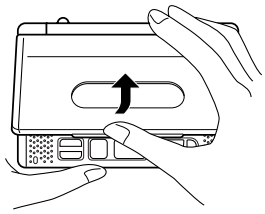
3 電池ブタを、2ヵ所の⏏部分を押しながら矢印の方向へスライドさせて、取り外します。



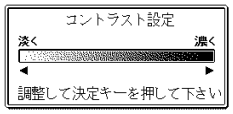
4 電池収納部から古い電池を取り出し、新しい電池をセットします。



5 電池ブタを取り付け、中央部分に指をかけて、本機を開けます。

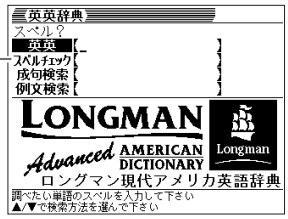


6 コントラスト設定画面が表示されます。
必要に応じて、◀または▶を押して、明るさを調整します。



7 訳/決定/発音を押します。

電池交換が完了し、英英辞典の最初の画面が表示されます。



●次のときは、リセットを行ってください。リセットについて▶▶191ページ
- 手順6でコントラスト設定画面にならないとき
- 手順7で英英辞典の最初の画面にならないとき

電池の取り扱い上の注意

⚠ 危険

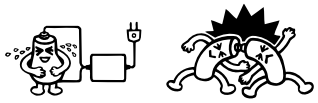
アルカリ電池について
アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。
1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。
そのままにしておくと失明の原因となります。

⚠ 警告

電池について
電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。
- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない

⚠ 警告

電池について
- 充電しない
- 極性(＋とーの向き)に注意して正しく入れる



⚠ 注意

電池について
電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

ローマ字／かな対応表

ローマ字かな入力で入力するときの、つづりかたの一覧です。

あ行	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か行	か	き	く	け	こ
	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
が行	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
さ行	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI SHI	SU	SE	SO
ざ行	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
た行	た	ち	つ	て	と
	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
だ行	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
な行	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は行	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	HU FU	HE	HO
ば行	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO
ま行	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO

や行	や		ゆ	いぇ	よ
	YA		YU	YE	YO
ら行	ら	り	る	れ	ろ
	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ行	わ	ゐ	う	ゑ	を
	WA	WI	WU	WE	WO
ん	NN	N+子音	MP+母音	MB+母音	

ぁ行	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
	XA シフトA	XI シフトI	XU シフトU	XE シフトE	XO シフトO
ゃ行	ゃ		ゅ		ょ
	XYA Yシフト A		XYU Yシフト U		XYO Yシフト O
っ	XTU XTSU 子音+子音 T シフト U LTU TCH TS シフト U				
ゎ	XWA W シフト A				

きゃ行	きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
ぎゃ行	ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
くぁ行	くぁ	くぃ		くぇ	くぉ
	QA	QI		QE	QO
くゎ行	くゎ	くぃ	くぅ	くぇ	くぉ
	KWA QWA	KWI	KWU	KWE	KWO
ぐゎ行	ぐゎ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ
	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
しゃ行	しゃ		しゅ	しぇ	しょ
	SYA SHA		SYU SHU	SYE SHE	SYO SHO
じゃ行	じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
	ZYA JA JYA	ZYI JYI	ZYU JU JYU	ZYE JE JYE	ZYO JO JYO

ちゃ行	ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
	TYA CYA CHA	TYI CYI	TYU CYU CHU	TYE CYE CHE	TYO CYO CHO
ぢゃ行	ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
つぁ行	つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ行	てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
	THA	THI	THU	THE	THO
でゃ行	でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
とぅ			TWU		
どぅ			DWU		
にゃ行	にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ行	ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
びゃ行	びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ行	ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
ふぁ行	ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
	FA	FI		FE	FO
ふゃ行	ふゃ	ふぃ	ふゅ	ふぇ	ふょ
	FYA	FYI	FYU	FYE	FYO
みゃ行	みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ行	りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO
ゔぁ行	ゔぁ	ゔぃ	ゔ	ゔぇ	ゔぉ
	VA	VI	VU	VE	VO
ぶゃ行	ぶゃ	ぶぃ	ぶゅ	ぶぇ	ぶょ
	VYA	VYI	VYU	VYE	VYO

仕様

製品

●型式： XD-L7150

機能

●**広辞苑／逆引き広辞苑**（約230,000項目収録）
●**英英辞典**（約84,000語収録）
●**漢和辞典**（6,355親字収録）
　・**熟語**（約45,000語収録）
●**ジーニアス英和大辞典**（約255,000語収録）
●**ジーニアス和英辞典**（約82,000語収録）
●**パソコン用語事典**（約4,100項目収録）
　※最新「デジタルAV用語集」、「デジタルカメラ用語集」を含む
●**アクティベータ**（866キーワード収録）
●**ロジェシソーラス**（約250,000語収録）
●**英会話とっさのひとこと辞典**（約8,000例文収録）
●**カタカナ語新辞典**（約12,000語収録）
　・**略語検索**（約1,400語収録）
●**英語類語辞典**（約21,000語収録）
●**クラウン独和辞典**（約60,000語収録）
　・**音声対応**（見出し語：約10,000語／動詞変化形：約3,700語）
●**新コンサイス和独辞典**（約36,000語収録）
●**ドイツ語自遊自在（会話集）**（約2,000例文収録）
　・**音声対応**（収録しているすべての例文）
●**電卓**（12桁・四則演算・四則定数計算・独立メモリー計算・混合計算）
　※小数点は、上位桁優先のフローティング（浮動）方式
　※メモリー内容は、常時表示

基本仕様

- ●表示：320×240フルドットマトリックス液晶表示
- ●消費電力：0.6W
- ●電源および電池寿命（使用温度20℃／音量「中間」の場合）：
  アルカリ単4形乾電池2本
  LR03（AM4）：
  - •英和辞典の訳表示画面で連続放置時
    …… 約135時間
  - •入力・検索4分間／訳表示画面55分間表示／スピーカーで1分音声出力を繰り返したとき …… 約100時間
  - •スピーカーで音声出力を繰り返したとき
    …… 約25時間
  - •イヤホンで音声出力を繰り返したとき
    …… 約35時間

※電池寿命は、使用環境や使用方法（音量や音声出力の使用回数）などにより変動します。

- ●オートパワーオフ機能：約3分・6分・10分・15分・30分・45分の6種類から設定可能
- ●レジューム機能：電源OFFした時点までの画面やデータを保持
- ●使用温度範囲：0℃～40℃
- ●大きさ：
  閉じたとき＝ 幅144.5×奥行き97.5×厚さ11.8mm（最薄部：足、マイパネル除く）
- ●重さ：約250g（電池込み、マイパネル除く）

さくいん

アルファベット・数字・記号

APO設定 …… 129
？……40、41、59、75、99
～……40、41、59、75、99

あ行

アクティベータ…… 85
アフターサービス…… 206
アルファベットの入れかた(英語)……40
アルファベットの入れかた(ドイツ語) …. 41
一覧(リスト)…… 35
一括検索…… 131
イヤホン…… 28
上書き…… 46
英英辞典…… 58
英会話とっさのひとこと辞典 89
英語類語辞典…… 95
英単語ジャンプ…… 113
液晶画面…… 23
エラーメッセージ…… 188
オートパワーオフ‥27、129
音量調整ダイヤル…… 29

か行

カーソル…… 26、44
解説…… 74
ガイド…… 36
カタカナ語新辞典…… 93
カタカナの入れかた…. 37
かなめくり入力…… 38
画面の基本操作…… 30
画面の濃淡を変える… 130
慣用句検索…… 50
漢和辞典…… 64
キー入力音設定…… 129
キーのなまえとはたらき‥24
キーボード…… 24
キーボード設定…… 130
逆引き広辞苑…… 49
クラウン独和辞典…… 96
広辞苑…… 47
小文字(拗音・促音)の入れかた …39
コントラスト設定…… 130

さ行

削除…… 44
ジーニアス英和大辞典‥ 72
ジーニアス和英辞典…. 80
辞典／モードキー‥ 24、30
熟語…… 71
仕様…… 199
新コンサイス和独辞典 …103
数字の入れかた…… 43
スーパージャンプ…… 113
ズーム…… 117
すぐ出るサーチ …. 22、131
スピーカー…… 28
スペルチェック…… 61、77
成句…… 73
成句検索(英英)…… 62
成句検索(英和)…… 78
成句検索(独和)…… 101
設定…… 128
総画数…… 68

挿入…… 45

た行

濁音の入れかた…… 39
単語帳…… 118
長音の入れかた…… 39
定数計算…… 125
データ…… 5
電源…… 27
電源を入れる…… 27
電源を切る…… 27
電卓…… 124
電池の交換…… 192
電池ブタ…. 7、23、192
ドイツ語自遊自在(会話集)104

な行

入力(文字)…… 37
濃淡…… 130

は行

パソコン用語事典…… 81
半濁音の入れかた…… 39
ヒストリーサーチ…… 110
ヒストリー削除…… 111
ひらがなの入れかた ……37
複合語…… 73
複数辞書検索…… 105
複数辞書例文検索…… 107
部首…… 66
部首の画数…… 66
部品の読みサーチ(漢和) …64
ブランクワードサーチ
…… 59、75、99
分野別小辞典(広辞苑より) ….53
ページ送り…… 34

ま行

マイパネル(別売品)…… 9
メモリー計算…… 126
文字キー…… 26
文字サイズ…… 116
文字の入れかた…… 37
文字を消す…… 44
文字を直す…… 45

や行

用例…… 74、86

ら行

リセット…… 191
リセットボタン…… 191
略語検索…… 94
例文検索(アクティベータ) 87
例文検索(英英)…… 63
例文検索(英和)…… 79
例文検索(独和)…… 102
ローマ字かな入力…… 37
ロジェシソーラス…… 88

わ行

ワイルドカードサーチ
…… 59、75、99

Memo